

The Marian

Kyoto Notre Dame University

京都ノートルダム女子大学 同窓会 会報



- 01 目次
- 02 会長ご挨拶
本部役員紹介
「京都ノートルダム女子大学創立60周年祝記念寄付」の経過報告とお願い

- 03 ご挨拶(同窓会前名誉顧問、顧問)
- 04 第55回総会報告
- 05 活動報告
- 06 活動報告
- 07 神に愛され他者を愛する喜び(シスター セリーン 松本)
NDおあしす 唐崎修道院 週末黙想の案内
- 08 支部だより
- 09 地区だより
- 10 地区だより

11~15 vol.50 記念特集

- 16 同期会の報告
- 17 同窓生からのお便り
- 18 みちくさ会
Marian Network / 訃報
- 19 アクティビティーのご案内
日本文化研究会のご案内
- 20 2020年度 マリアンハウス文化プログラムのご案内
同窓会通信メール配信のお知らせ
- 21 京都ノートルダム女子大学同窓会 平成30年度会計報告
国際交流マリアン奨学基金のお願い
- 22 寄付金送り先からのお便り / 支援報告
- 23 大学だより
- 24 2020年 第56回 同窓会総会のお知らせ
卒業祝周年の皆様
同期会のお知らせ
京都ノートルダム女子大学同窓会キャラクター ダムッティーグッズ
A4クリアファイル、チケットファイルのご案内
- 25 京都ノートルダム女子大学創立60周年祝記念寄付協力者
- 26~31 住所不明者一覧表
- 32 編集後記
マリアンハウス使用規定



ご挨拶



会長 黒崎 久美子 (21C)

令和元年というおめでたい年に、気の引き締まる思いで会長を拝命しました21期・黒崎久美子でございます。

諸先輩方が積み上げて来られた同窓会活動をどうして継承し発展させれば良いものか?と苦慮する滑り出しでありました。分からない事は、歴代会長方が心やすくご相談に乗って下さり、迷った時には背中を押して下さい。また、支部・地区会では、初めてお目にかかる同窓生の方々が温かいお言葉をお掛け下さいました。ノートルダム女学院の建学精神である「徳と知」を同窓生の方々より改めて感じさせていただいたので「兎に角行動有るのみ!」と一つ一つこなして行く一年でした。

在任中は、2021年12月に大学創立60周年に寄贈させて頂く構造物の寄付金活動を優先にさせていただきたいと思います。皆様が愛してやまない母校が、いつまでも存続する為にも、下鴨本通りから正門への道線となる存在感のある構造物は、とても意味があると考えます。お一人お一人がお志下されば実現し、同窓会会員が心をひとつにした証にもなります。どうぞ宜しくご厚情賜りますようお願い申し上げます。

Marian Networkの発足は、同窓生相互のみならず、在校生との絆の構築を目的の一つとしています。支部・地区同窓会に出席させていただき、素晴らしい職業にご従事、多彩なご趣味、豊富な海外経験…と様々なご経験をお持ちの方々がとても沢山おいでという事を痛感致しました。是非ともご登録いただき同窓会の発展にご寄与いただければと思います。

同窓会の発展は、母校を後押しする一番の近道です。

卒業した者だからこそ出来る事を戮力協心、役員一同一丸となって完遂したいと思っておりますので、ご支援、ご鞭撻の程お願い申し上げます。

記念号50号に会長として投稿させていただける事を光栄に思います。ありがとうございました。

2019～2020年度 本部役員

会 長	黒崎久美子	21C (鈴木)
副 会 長	北村 孝子	7E (山本)
	田中 雅子	21E (川崎)
会 計	中井 直美	21E (嶋田)
	丸田 利子	25E (青江)
書 記	堀野 倫子	22E (中村)
	西村 利佳	23E (桑名)
庶務(会報担当)	北谷貴代子	23C (堀部)
	高岡 馨	24C (山口)
庶務(HP担当)	山崎 典子	15E (小山)
(メール配信担当)	角 明子	12C (河田)
マリアンハウス	内田 和子	12C (前川)
管理運営委員	小西 京子	15C (土沢)
会 計 監 査	石部 和代	15E (山田)

お知らせ

京都ノートルダム女子大学・眞田雅子学長は、健康上の理由により令和元年10月31日付けで辞任されました。令和元年11月1日より中村久美副学長が学長代行を務めておられます。

「京都ノートルダム女子大学創立60周年祝記念寄付」の経過報告とお願い

昨年の会報マリアンvol.49で「大学創立60周年祝記念寄付のお願い」の趣意書と振込用紙をお届け致しましたが、一年経まして寄付状況のご報告を申し上げます。

募金が始まりました平成31年3月より、早速多くの同窓生の皆様よりお振込みを頂き、バザーの寄贈品収益や同窓会総会・支部地区同窓会会場での募金等を通じて寄付金が集まって来ております。ご寄付下さいました方々のお名前を25ページに掲載させていただきます。 **終了いたしました。**

しかしながら、目標としております正門案内構造物を設置するための費用11,000,000円にはまだまだ遠く、引き続きまして同窓生の皆様方のご支援をお願いする次第です。寄付募集は来年の令和3年2月末日までの一年となります。何口でも何度でも又、一人でも多くの同窓生の方々のご協力をいただければ幸いです。

母校がいつまでも輝き、発展して参る手助けになりますよう何卒よろしくお願い申し上げます。
(趣意書と振込用紙を同封しております。)

令和元年12月末現在

総合計 2,919,593円 (達成率 26.5%)

ご寄付下さいました方々に心より御礼申し上げます。

現在の様子



下鴨本通りから正門に向かう角

完成予想図



令和2年3月

京都ノートルダム女子大学創立60周年記念寄付同窓会実行委員会
委員長 北村 孝子



同窓会前名誉顧問

眞田 雅子

祝『マリアン』50号

『マリアン』50号のご出版おめでとうございます。この記念すべき号に、私の一文を載せて頂きますことに深く御礼申し上げます。私の77年に亘る生涯を振り返らせていただくと、井上雅子として18年、眞田雅子として2年7ヶ月と、実に長い時間を京都ノートルダム女子大学の教育に携わらせていただき、たいへん多くの同窓生の方々と共に時間を過ごさせていただいたことに対し、改めて感謝の思いを強くいたしております。

学長として、2017年に着任いたしました時、京都ノートルダム女子大学に関わる全ての人々、学生、教職員、各部局で働かれる方々に、「私たちの決意」のあることを知り、その素晴らしさに、大きな喜びを感じたことを思い出します。いわゆる建学の精神というものは、それぞれの私立大学に存在しています。本学の場合「徳と知」であることは、同窓生の皆さんは、全員よくご存じです。知性と品性に優れた女性の育成が、本学の教育目標であると説明された方々もあるでしょう。

その様な女性になるために、具体的にどうしたらいいか今も考え続けている方もあるかと思います。そういう方々に、「私たちの決意」は、大きなヒントを与えてくれます。私たちの建学の精神を生きるための行動指針が、この「決意」の内容からです。「ミッション・コミットメント」と呼ばれるこの行動指針は、「尊ぶ、対話する、共感する、行動する」の四つの動詞から成ります。

私は、この四つの動詞の中から、特に「対話する」に注目しました。考えてみると、「教育」とは、「対話」により成立するともいうことが出来ます。残念ながら、日本の教育界では、未だに教える人が学ぶ人に知識を伝達することが教育であると考えられているようですが、互いに尊びあう人々が、互いに学ぶことを目指して「対話」するとき、そこに参加している人々は、これまでとは全く違う新しい考えに目覚め、共に学びあうことになります。新しい世界に開かれてゆくことは、私たちすべてにとって、楽しく、嬉しいことです。

勉強は、一人で歯を食いしばり、他人と競争して勝つことではありません。他者と共に喜ぶことです。病を得て、任期を全うできませんでしたが、「私たちの決意」の「対話」は、私の終わりの時まで続けてまいります。同窓会ソングの「永遠に友でいよう」は、このような人々への素晴らしい応援歌だと思っています。



同窓会顧問

国際言語文化学部英語英文学科教授

須川 いずみ

同窓生のみなさま

同窓会のみなさまにおかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。日頃から母校にお心をお寄せくださいます心から感謝申し上げます。

さて、私共の時代は結婚という「永久就職」が最も大事なことと考えられていて、一生仕事を続けるというような発想はほとんど無かったかと思っています。結婚までの数年仕事をしていてもいいかしら…といった程度で、本気で仕事をしようなどとは考えておりませんでした。すでに学生結婚している同級生もいて「今日は何を作ろうかしら？」と、料理の本を持ち歩いている姿は憧れの的でございました。

私の場合、姉が日本航空に勤めていたせいもあり、当時の憧れはスチュワーデス、今のキャビン・アテンダントでしたが、如何せん私の母も姉も160センチ以上の身長でしたが、私はそこまで伸びませんでした。ただ、シスター・セリーン松本教授に教えて頂いた文学に夢中になり、大学院の進学を決めたのでした。そんな私でしたが、本学でエアラインプログラムをANAとの提携で始め、府立医科大学との連携を得て、医療サポート英語プログラムを導入いたしました。そして昨年からはキャリアセンター長を拝命いたしましたので、英語英文学科の授業は相変わらず続けておりますが、それ以外に学生の就職のために活動する毎日です。

キャリアセンターにはキャリア・アドバイザーがいて、学生が希望する職種についての調査から、エントリーシートの添削、模擬面接まで学生卒業後へ向けたサポートを行います。今は全学的に展開する授業の中に「キャリア形成ゼミ」という科目があり、JTB様による「旅行プランナーゼミ」、京都新聞社様による「NDタイムス編集部」、丸善様による「小売り店業績UPゼミ」等7種類の企業にサポート頂いて企業から直接教えていただけるようになっております。その上、単位まで取得できるので、学生は本学で学びながら就職準備ができます。その他、資格試験やSPI対策講座などこれでもかという感じで大学のカリキュラムにキャリア教育を取り入れております。そのようななか、内定を取れる学生はいくつも取ってきますし、最後まで苦戦する学生もおりますので、問題がないわけではありません。

そこで、みなさまにお願いがございます。高校はどのような大学に入ったかが次年度の受験者数に影響するため、必死で自校の生徒を勉強させるのであります。大学も同様で就職率やその中身が受験者数に響くことになります。本学の強みは丁寧な就職サポートなのです。ということで、お顔の広い卒業生のみなさまにご支援頂きたいのです。みなさまのご関係先で求人がある場合、是非、本学のキャリアセンターにお声がけいただけませんか？ いつもお願いばかりで恐縮ではございますが、何卒よろしくお願い申し上げます。時節柄、みなさまのご健勝とご活躍をお祈り申し上げます。

第55回総会報告

令和に改元直後の5月26日(日)、第55回総会がグランドプリンスホテル京都で開催され、理事長、学長をはじめシスターや先生方をお迎えし、総勢107名の方々にご参加いただきました。

眞田学長、顧問の須川先生のご挨拶、学歌斉唱、帰天者の為の祈りから始まりました。

平成30年度活動報告・本部会計決算報告、平成29年度本部会計決算訂正報告、大学創立60周年記念寄付同窓会実行委員会報告及び寄付のお願いの後、国際交流マリアン奨学基金より奨学金授与とボランティア基金よりネパールノートルダム校とネパール支援ラリグランスクラブへ支援金を贈呈させていただきました。

支部・地区役員代表の方々の活動報告、アクティビティー等のお知らせ、そして祝周年の学年の方々には薔薇の贈呈の後に記念撮影をして総会は終了となりました。

懇親会ではお食事のあとのエンターテインメント、医学博士梶本修身先生の疲労医学に関する講演は大変興味深く、特に良い睡眠の取り方など皆様熱心に傾聴されておりました。恒例の抽選会で盛り上がり、同窓会ソング「友よ!」を皆で合唱して閉会となりました。

《担当学年25期の方々のご感想》

令和元年、第55回総会のエンターテインメントは、卒業30周年を迎えました25期生が担当させていただきました。お招きしたのは、多くのテレビ番組でもご活躍中の疲労研究のスペシャリストである、医学博士の梶本修身先生です。「疲労と睡眠」と題してご講演頂きました。それなりの年齢になった私たちにむけて、カラダの新常識をまじえながらの楽しいお話は大変興味深く、また、その場にいた皆様の美と若さの参考となっていましたら幸いです。



医学博士 梶本修身先生

祝周年学年の皆様
おめでとうございます。



5期生(卒業50周年)



15期生(卒業40周年)



20期生(卒業35周年)



25期生(卒業30周年)

令和元年度 活動報告

- | | |
|--|--|
| <p>4月 ・平成31年度大学入学式列席
・各アクティビティー春季開講
※「レザー小物作り」</p> <p>5月 ・北陸地区同窓会(ホテル日航金沢)
・第55回同窓会総会(グランドプリンスホテル京都)
・各支部・地区委員との合同ミーティング
・国際交流マリアン奨学基金より留学生に奨学金授与
・日文研「大河内山荘庭園見学」</p> <p>6月 ※「やさしいヨガ」
・九州・沖縄地区同窓会(ホテルオークラJRハウステンボス)</p> <p>7月 ・合同懇親会
※「夏野菜で簡単フレンチ」
・関東支部同窓会(ハイアットリージェンシー東京)</p> <p>9月 ・各アクティビティー秋季開講
・日文研「落語家と行くなにわ探検クルーズ」
※「チャリティーバザー作品作り」</p> <p>10月 ・四国地区同窓会(城西館)
・マリアンハウスチャリティーバザー開催
ホームカミングデー同日開催</p> | <p>11月 ・山陰地区同窓会(スタジオイクサ)
・日文研「大山崎山荘美術館見学」
・物故者追悼ミサ参列(ユニソン会館)
・小・中高・大学三校同窓会 合同委員会
※講座: 人生100年時代 安心の基盤である
「健康と栄養」をどのように考えるか?
・第17回留学生日帰りツアー
「寿長生の郷を訪ねるツアー」</p> <p>12月 ・ノートルダムクリスマス・ミニバザー参加</p> <p>1月 ・各アクティビティー冬季開講
・日文研新年会「ちもと」</p> <p>3月 ・会報「マリアン50号」発行
・令和元年度大学卒業式列席
・日文研「和菓子手作り体験教室 寿長生の郷」
・小・中高・大学三校同窓会 合同委員会
※「簡単ミックスパエリア作り」</p> |
|--|--|
- (※はマリアンハウス文化プログラム、3月は予定)

2019年3月7日 新入会員 歓迎パーティー



本年も4回生(平成30年度卒業生)を同窓会に新入会員として迎えるパーティーを、理事長・学長・顧問の須川先生をはじめ保護者会や同窓生の皆様にご出席いただき、大学食堂で行いました。

パーティーは学長の乾杯のご発声と共に始まり、和やかに食事を楽しんだ後、卒業後厳しい事も沢山あるであろう

4回生に心と体のリラックス方法を習得してもらいたいと、同窓会アクティビティーヨガクラス講師の新井千春先生をお招きし、参加者全員でヨガを楽しみました。また、同窓会支部・地区長のみなさんも、支部・地区への歓迎のメッセージを寄せて下さいました。

このパーティーは平成27年度より、卒業直前の4回生に同窓会がどんなところかを知ってもらい、卒業後の同窓会活動への参加の足掛りとなるようにと開催を始めました。

本年も、参加してくれた4回生は同窓生とたくさん話をして、食事やヨガやゲームを楽しみ同窓会の親しみやすさを知ってくれたと思います。

卒業後、何かの時には母校に同窓会があることを思い出してくださいね。

(前年度の活動ですが、前号49号会報でご紹介ができなかった為、本号に掲載しております)



2019年7月6日 合同懇親会

同窓会顧問の須川先生をお迎えし、歴代会長・学年委員・アクティビティー代表・マリアンスタッフ・本部役員総勢42名が会し、2年に1度の各委員と新役員との顔合わせを兼ねた合同懇親会を開催いたしました。

歴代会長より大学創立60周年祝記念寄付の為の資金調達についてのご意見やご提案を、学年委員からは、いかに同期会をするか、またしているかを中心にお話し頂きました。アクティビティー代表からは、現在の活動状況・内容のご報告を、マリアンスタッフからは、文化プログラムやチャリティーバザーのご案内を頂きました。それぞれのお立場からの見地で、同窓会が発展する為の活発な意見交換を行い、本部役員も今後の活動に大いに参考になりました。その後は、和やかなムードの中食事を摂り、文字通りの良い懇親の場にもなりました。

2019年10月27日
ホームカミングデー

ND祭・マリアンハウスチャリティーバザーの同日に、大学主催の「ホームカミングデー」がアセンブリホールにて開催されました。

同窓生76名のご来場を頂きました。
懐かしい顔も拝見出来、お食事やお茶をしながらの会話は、時空を越えた楽しい時間になりました。

模擬店のチケットを頂き、在校生との接点も持つ事が出来ました。

2019年10月27日
マリアンハウス
チャリティーバザーの
お礼とご報告

恒例のチャリティーバザーは、10月27日の日曜日、さわやかな秋晴れの下、数多くのお客様にご来場いただき、お買い物やお食事を楽しんでいただくことができました。会場レストランでは、お馴染みのビーフストロガノフと共に新作の野菜たっぷりケーキ・サレを提供させていただきました。



野菜たっぷりケーキ・サレ

また、昨年誕生いたしましたダムッティーグッズの新製品、ブラウン、ピンク、ブルー三色の「ダムッティー缶（クッキー入り）」は、販売予定数100缶を完売し、さらに淡いピンクの新作ダムッティーチケットファイルも大変なご好評をいただきました。

これらダムッティーグッズの販売収益の一部および寄贈いただいた著書を含む全国からの寄贈品の販売収益263,882円は、2021年12月の大学創立60周年祝記念寄付金とさせていただきます。



また、マリアン手作り品の販売、喫茶・食品販売、手芸ボランティア製作品の販売や委託販売による収益214,932円は、例年通り災害復興支援のため、ボランティア基金に納めさせていただきました。

最後になりましたが、今年のチャリティーバザーの開催にあたり、貴重な寄贈品をお寄せいただきました皆様、また作業のお手伝いをして下さいました皆様に、マリアンスタッフ一同、心より御礼申し上げます。

マリアンハウス管理運営委員 小西(京)・内田

2019年11月30日
国際交流
マリアン奨学基金
「第17回留学生のための
日帰りツアー」

晩秋の11月30日、留学生9名と同窓生3名で「寿長生の郷を訪ねるツアー」に出かけました。
今年のツアーは、滋賀県瀬戸川のほとりの自然溢れる丘陵地で、旬の素材で作られた和弁当をいただき、老舗和菓子店「叶匠壽庵」の職人さん指導の和菓子作りを体験し、お庭の見えるお茶席で、和菓菓子とお抹茶をいただいて、正に和文化尽くしの贅沢なコースとなりました。

お天気に恵まれ、お茶席後は広大な敷地内をみんなで散策し、今年最後の紅葉も楽しみ、開放感のある空間は私達に癒しを与えてくれて、留学生達との交流を深めてくれました。

木々に囲まれた静かな場所で和気藹々と和菓子を作り、写真を取り、落ち葉を拾い、話も弾んで、満足度の高い非日常を楽しむことができました。

私達同窓生も留学生達と触れ合い、若いエネルギーをいただいて、自作の和菓子を土産に足取り軽く帰路につきました。



《参加留学生の声》（アンケート結果より）

- ・和菓子作りの体験が楽しかった。
ちょうど紅葉の季節に来て、いい景色です。
- ・料金が安く参加できるので、とてもありがたいです。
一人では行かないので、こうしてグループでは行きたくなります。
- ・今年はすごく忙しかったので、紅葉狩りに行きたくても行けませんでした。ですが、今回のツアーのお陰で、すてきな紅葉が見られて嬉しかったです。
ありがとうございました。



神に愛され他者を愛する喜び

シスター セリーン 松本

情報技術面での急速な発達、流行を追って次々と商品を並べ変える店、短時間でどれだけの仕事が出来せるかによって人を評価する職場、人が物質的欲望を追い、利益を得るためにあせり、もがき、目的もわからず走り続けている現に危惧を感じます。しかし、この心配は私自身が世間の現象に心を奪われている証拠なのです。私は方向転換をして神と話すことにしました。「神様、あなたが天地万物を創り、人を造られた目的は何なのか、人間は何者なのか、人は何のために生き、何が最も大切なことなのか」と尋ねると、「アシジのフランシスコ」と私に囁いて下さいました。

その日は図らずも10月4日、カトリック教会でアシジの聖フランシスコを記念する日でしたので、私は聖人の生涯を紐解きました。フランシスコは1182年、アシジの裕福な家庭に生まれ、青年時代を放蕩三昧に過ごしていましたが、放埒な生活が空しくなり洞窟にこもって祈りました。神の声を聴いたフランシスコは父親から譲り受けた遺産を放棄する決心をして、貧しくキリストのように生き、神の愛をすべての人に告げ知らせた人です。聖フランシスコが生涯中にした祈りは沢山あり、中でもよく知られているのは「平和の祈り」や「太陽の賛歌」です。

1972年、監督フランコ・ゼフィレッツィはイタリア・イギリス合作の映画 Brother Sun, Sister moon、で聖フランシスコの生涯を描きました。簡単に紹介しましょう。ピエトロとピカを両親として生まれた一人息子、フランチェスコは陽気でいたずら好きな子供でした。18歳の時、アシジとペルジア間の戦争に従軍しましたが、戦いに敗れて捕虜となり、熱病に冒されたのでアシジに戻ってきました。しばらくの間、高熱で生死の間を彷徨っていましたが、ある日、窓辺の小鳥の声で眼を覚めました。無心に手をさしのべて小鳥に近づこうとした彼は、大空に飛び立つかのように屋根の上に出てしまったのです。前方には野山が広大無辺に広がっており、周りを見回したフランチェスコは大自然の中に住んでいる種々の生きものに興味を抱きはじめました。次第に周りの人々にも眼を配りはじめます。働く者、奴隷のようにこき使われている人たち、老いた者、病に苦しむ人たちがいます。教会では、富んだ特権階級の人たちが得々として会堂の前方に座を占め、司祭の説教に呼応しています。一方、教会に入れない貧しい人たちが会堂の外で懸命に祈っている姿に気づき、心を打たれます。何というこの世の格差なのか、神はこの現状を許されるのかとフランチェスコは矛盾に苦しみ、祈りました。

家に戻ったフランチェスコは、店の高価な布を貧しい人たちに窓から投げ与えました。激怒する父親に「人間に大切なのは富でなく心です」と言いながら、自分の服を全部脱いで返しました。以後、フランチェスコは「裸のキリストに裸で従う者」として極貧に徹してキリストに生涯を捧げました。(以下省略)この映画を通して「♪自分の悩みだけに心をうばわれていては、この声はめったに私には届かない。兄弟である風よ、姉妹である空の精よ、私の目を開いておくれ。清く正しい心の目を。私を包む栄光が目につるように。神に与えられたいのち。神はわたしにも宿る。あふれるその愛が、今、この胸によみがえる♪」と Brother Sun, Sister moon をリフレーションとして優しく美しく心に沁みるようなメロディが響き渡ります。

カトリック教会の教皇の役目は舵取りです。フランシスコ教皇様は、今日、加速度的に変化する現代世界の政治、環境、思想など諸問題について発言し、積極的に行動なさっています。教皇様は聖フランシスコのように人間的な格差、貧しさを見直し、社会から排除された人に寄り添い、神に愛され、摂理の中に生きる喜びを自ら分かち合っておられます。教皇様のダイナミズムは神の声を聴かれる祈りと深い霊性からあふれ出るのではないのでしょうか。僭越ながら、お名前にふさわしくアシジの聖フランシスコを具現したように生きておられるお方だと思います。

(参考のために教皇様の回勅『ラウダート・シ』を読んでみてください。)

NDおあしす 唐崎修道院 週末黙想の案内

神は命の源、自然界をつかさどる方です。一昨年、台風21号がなぎ倒した川楊は、今、湖畔に全く異なる姿で生き続けています。琵琶湖は、海亀の産卵や亀の甲羅干し、鳶や烏、白鷺や青鷺、水鳥の生息など、季節と共に不思議な生の営みを展開しています。こんな大自然の懷に抱かれながら心身の憩いのひとときを求めて来られる人は絶えません。

沢山の思い煩いや仕事に心を奪われている日々、ふと、「私のもとに来なさい」という呼びかけを聴いて来訪される卒業生が、最近ふえて来ました。

2020年の週末黙想(金曜日夜食6時から日曜日昼食まで)は、右記のとおりです。公開していますので、一般の方も申し込めます。

2月 7日(金)～ 9日(日)
2月28日(金)～3月1日(日)
3月27日(金)～29日(日)
6月12日(金)～14日(日)
7月17日(金)～19日(日)
9月18日(金)～20日(日)
11月13日(金)～15日(日)

ノートルダム修道院 シスター セリーン 松本

支部だより

関東支部

松瀬 正子(21E)

同窓生の皆さま、ごきげんよう。関東支部では昨年度7月の学年委員会、11月の講習会に続きまして今年度は7月27日(土)に同窓会・総会をホテルハイアット・リージェンシー東京で開催いたしました。

台風の影響でお天気が心配される中、眞田雅子学長、五十嵐節子先生、同窓会本部から北村孝子様、北谷貴代子様にお出で頂き、2期～53期の73名の同窓生が集まりました。総会の後の第2部懇親会では眞田学長から今の母校の様子を、五十嵐先生からは教鞭をとっておられた頃の懐かしいお話を伺いました。両先生にお会いすることを楽しみに参加された方が多く、久しぶりの再会を喜びあっておられました。また2年後の同窓会で多くの皆さまとお会いできることを楽しみにしております。

なお2020～2021年度の役員は23期と24期の方々に担当していただきます。

関東支部(東京・神奈川・千葉・埼玉・茨城・群馬・栃木・山梨)

代表者連絡先: 松瀬 正子(21E)



支部長	松瀬 正子(織部) (21E)	
副支部長	田熊 美緒里(中原) (21E)	米澤 祐未(山下) (22E)
会計	白井 有規子(宮田) (22E)	前川 佳枝(山上) (22E)
	稲澤 淳子(植松) (22E)	
書記	塩谷 由美(大坪) (21C)	鈴木 ゆかり(梶山) (21C)
	浜田 洋子(佐々木) (21E)	

新役員(2020年4月より)

支部長	若目田 佳也子(駒谷) (23C)	
副支部長	宮西 裕美子(小倉) (23C)	鈴木 智子(平井) (24E)
会計	古川 智佳子(大槻) (23C)	中西 孝子(皆川) (23C)
	安達 典子(藤田) (23E)	
書記	山本 朋子(岩城) (23C)	田中 由里子(常吉) (24E)
	今井 裕紀子(湯瀬) (24E)	

中部支部

福井 裕子(25E)

同窓生の皆様、いかがお過ごしでしょうか?

中部支部では昨年11月12日(火)に中部国際空港セントレア内のレストラン『アリスダイニング』にて親睦会を開催致しました。

好天にも恵まれ、伊勢湾と雲一つない青空に飛び立つ旅客機を眺めながら、お食事とおしゃべりを楽しみました。同窓会常連の方達はとてもお話上手で、その楽しいお話と温かな雰囲気にも私も含め今回が初参加の人達もすぐに打ち解けることができ、おしゃべりが尽きることのない和やかな会となりました。そして同窓生とお話する中で意外な繋がりが見つかるたびに、同窓会の取り持つご縁を感じることも出来ました。

今年は中部支部同窓会総会を開催致します。中部に在住の同窓生の皆様のご参加を心よりお待ちしております。

中部支部(長野・三重・愛知・静岡・岐阜)

代表者連絡先: 福井 裕子



支部長	福井 裕子(山田) (25E)	
会計	桑原 衣里 (森) (25E)	
書記	大谷 千鶴(執行) (25C)	

地区だより

北海道地区 新家 比佐子(1E)

同窓生の皆さま、いかがお過ごしでしょうか。

第2回の地区同窓会を2020年6月20日(土曜日)に決定しました。

事前に久しぶりに役員4名が集まりランチで話が弾みました。第1回目は12名の出席者でしたが2回目は少しでも多くの方々が出席していただければと期待しております。本州の6月と言えば梅雨の時期ですが、札幌や道内のあちこちで花の季節を迎え、美しい季節です。ご旅行の途中でも同窓会にお立ち寄りいただければうれしいです。

場所は昨年と同じ札幌駅からすぐのANAクラウンプラザホテル札幌です。詳細は後日ご案内したいと思います。

北海道地区(北海道) 代表者連絡先: 新家 比佐子(1E)



地区代表 新家 比佐子(松田) (1E)
副代表 菅井 郁子(藤井) (1C)
役員 杉岡 亜美(五十嵐) (1E)
安倍 瑠美子(平間) (4E)

東北地区 松田 みどり(16E)

東北にお住まいの皆様、お元気でお過ごしですか?

昨年秋は台風19号による甚大な被害があり、被災地域の皆様にお見舞いのお便りとそれに合わせて、同窓ランチ会のお誘いをさせて頂きました。次回の東北地区全体の同窓会開催に向けて足がかりになれば、という思いもございました。

12月という時期にもかかわらず10名の方から出席のお返事があり、最終的には14期から43期の7名が集いました。2時間半があっという間に過ぎてしまうほど在校時代の話に盛り上がりました。

ご参加頂いた方、お返事を下さった皆様に御礼申し上げます。

また、3月1日より東北地区代表を交代させて頂くことになりました。これまでの松田から町田有希子さんになります。2012年の発足以来、ご協力頂きましたこと、感謝申し上げます。

今年は新しい代表のもと、正式な東北地区同窓会の開催予定です。

東北にお住まいの皆様だけでなく、東北出身の方やご縁、所縁のある方の参加も大歓迎です。どうぞよろしくお願いいたします。

【同窓ランチ会開催報告】2019年12月8日(日)「season 花蔵」にて 参加人数7名+2歳3カ月の息子さん

東北地区(青森・秋田・岩手・宮城・山形・福島) 代表者連絡先: 町田 有希子(28C)



地区代表 町田 有希子(鈴木) (28C)
役員 松田 みどり(村山) (16E)
室井 夢美子(吉田) (25E)

北陸地区 本多 邦子(12E)

同窓生の皆さま、いかがお過ごしでしょうか?

北陸地区では令和元年5月19日にホテル日航金沢において、第8回地区同窓会を開催いたしました。京都より、眞田学長、同窓会会長、副会長がご出席くださり、富山2名、石川4名、福井1名、地区外から2名、参加者が9名で、計12名の同窓会となりました。

いつもながら賑やかなお喋りと大笑いで、楽しい時間を共有する事ができました。40年ぶりにお会いできた方もいらして、それはそれはなつかしい話で盛り上がりました。名残惜しくも、終了の時間が来てしまい、また今度ね! と再会を約束して、お別れしました。

この同窓会の準備の為、お食事会を兼ねて、2回ほど数人で集まりました。楽しくお喋りなどしながら、同窓会開催に関わった事は、お互いにさらに親交を深める貴重な物となりました。

北陸地区同窓会は2年ごとに開催していますが、皆さまともっと仲よくなりたいので、今後、お食事会など、いろいろと気軽にお会いできる形を考えていきたいと思っています。

北陸地区(富山・石川・福井・新潟) 代表者連絡先: 本多 邦子(12E)



地区代表 本多 邦子(山崎) (12E)石川
役員 長谷川 まゆみ(牧) (2E)福井
住駒 禎子(北) (3E)石川
猪原 千津子(服部) (8E)富山
河合 裕子(藤田) (13C)富山
高村 隆子(山崎) (20E)石川

和歌山地区 廣見 明子(14C)

同窓生の皆さま、いかがお過ごしでしょうか?

和歌山地区では、2019年2月16日 第4回和歌山地区同窓会を8年ぶりに開催いたしました。眞田学長さまをお迎えして、25人の方にご参加いただきました。

学歌斉唱に始まりノートルダムの雰囲気包まれ乍ら和歌山城を目の前に最高のロケーションの中で美味しいフレンチのコース料理を堪能いたしました。

眞田学長さまにお目にかかれ、懐かしさと嬉しさと涙あり笑いありのとても素敵な幸せな時間を過ごすことが出来、改めてノートルダムの卒業生でよかったと思いました。

また、次回さらに沢山の方がご参加くださいますことを楽しみにしております。

そして、これからも同窓生の絆を大切にしていきたいと思っています。

和歌山地区(和歌山) 代表者連絡先: 廣見 明子(14C)



地区代表 廣見 明子(廣見) (14C)
役員 小原 智津(白石) (15E)
道本 美月(松本) (22E)
稲家 裕子(服部) (23C)

山陽地区

河田 みゆき(六百田) (17E)

同窓生の皆さま、いかがお過ごしでしょうか。

山陽地区では次回同窓会開催に向けて、この度役員の交代をいたしました。

新幹事県は広島から山口になりましたが、皆さまに参加していただきやすいよう開催地は広島を予定しております。

詳細については決まり次第ハガキでご案内をいたしますが、住所変更や前回未返信などで届かない場合は役員までご連絡をお願いいたします。

皆さまにお会いできますことを楽しみにしております。

山陽地区(岡山・広島・山口)

代表者連絡先: 原野 智子(23E)

次回山陽地区会のお知らせ

日時: 2020年6月7日(日) / 11:30 ~ 14:30 場所: グランドプリンスホテル広島「なだ万」
山陽地区会員の皆様には後日詳細案内を郵送いたします。



山口県長門(元乃隅神社)

地区代表 原野 智子(江上) (23E)

役員 藤川 直子(宮崎) (33E)

山陰地区

寺方 弘美(14E)

11月10日(日曜)松江にて地区同窓会とバイオリンとハープのコンサートを開催致しました。

お二人の先生の手料理から始まり、ツィゴイネルワイゼンから米津玄師のlemonまで七曲、みごとな指使いを見れる至近距離で、まさに身も心も音楽に包まれた優雅なひとときを過ごすことが出来ました。次回は二年後です。再びお会いしましょう!

山陰地区(鳥取・島根) 代表者連絡先: 寺方 弘美(14E)



地区代表 寺方 弘美(小新堂) (14E)

役員 豊田 和子(16E) 上村 雅子(福田) (19E)
星野 紀子(徳田) (20E)

四国地区

立本 真理(21C)

同窓生の皆様、いかがお過ごしでしょうか。

四国地区では令和元年10月6日に、高知市の城西館にて地区同窓会を開催し、黒崎会長、北村副会長をはじめ、17名の方にご参加いただきました。久しぶりの開催ということで高知地区の役員の皆様と手探りで準備を進め当日を迎えました。歓談の中では世代を超えて、ノートルダムへの熱い想いや、懐かしいお話を聞くことができ和やかで楽しいひと時となりました。

この日の和気あいあいとして温かい交流や、出会いの大切さを一人でも多くの同窓生の皆様に感じていただきたいと思います。

是非、お気軽に参加して下さるようお願いいたします。

四国地区(徳島・香川・愛媛・高知) 代表者連絡先: 立本 真理(21C)



地区代表 立本 真理(竹下) (21C)

役員 湯浅 和代(川村) (6E)
門田 さつき(津田) (9E) 入交 美和子(入交) (20E)
杉村 彩(北出) (25E) 山本 留美(松下) (25E)
米田 桂子(奥田) (25E)

九州・沖縄地区

梶原 敬子(41E)

同窓生の皆さま、いかがお過ごしでしょうか。

九州・沖縄地区では、2019年6月30日に長崎ハウステンボスにて同窓会を開催いたしました。

京都からも眞田学長を始め、黒崎会長、北村副会長、庶務の北谷さんをご臨席下さり、総勢11名で円卓ひとつを囲み、大変和やかな会となりました。

現在の大学の様子や学生時代の思い出話に花が咲き、ノートルダム愛で満たされたひとときとなりました。

参加者の皆さまには、心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

九州・沖縄地区(福岡・佐賀・長崎・熊本・大分・宮崎・鹿児島・沖縄)

代表者連絡先: 梶原 敬子(41E)



地区代表 梶原 敬子(石川) (41E)

役員 松野 享子(木下) (21E)

地区同窓会開催への補助について —地区同窓会を活発に行っていただくために—

- | | |
|--------------------------|-------------------------|
| ① 地区会員名簿のコピーと案内状発送用宛名シール | ③ イベントにかかる費用 |
| ② 案内状発送枚数分の発送費用 | ④ 大学職員の出席がある場合の出席者全員の会費 |

※①は毎年、②③④は隔年、役員会の承認が必要です。 ※開催の2ヶ月前までに同窓会本部までお申し出ください。

vol.50 記念特集

先輩役員様方より引き継がれて参りました、同窓会会報「Marian」も本号で50号を発行する運びとなりました。50号記念特集記事として、同窓生の皆さまより募らせていただいた、思い出のシスター、先生方からのメッセージを掲載いたしました。

ご寄稿くださいましたシスター、先生方をはじめ、情報収集にご協力くださいました修道女会のシスター方、大学教職員の皆さま、同窓生の皆さまには、突然のお願いにもかかわらず、ご尽力くださいましたことに心より深く御礼申し上げます。どうぞ当時を思い出されながらお読みいただけると幸いです。

先生方には、①現在のご様子 ②同窓生との思い出など ③同窓生へのメッセージをお尋ねしております。

御退職された先生方



Sr. ジョン(マリスステラ)モーレム先生

1984年御退職

Hello to everyone! And congratulations on the 50th issue of "Marian." The spirit of Notre Dame is alive and continuing in you, your families, and your friends. My 18 years in Japan have been an ongoing gift in my life. I am especially grateful for the friendships I made and the students I taught. After returning to the USA, I began a second career in

social services, working with abused women and their children for 11 years, and with refugees for 5 years. I'm 81 now, mostly retired and living with 2 other SSND's here in St. Louis, the city where I was born and grew up. As T.S. Eliot wrote: "In my end is my beginning." I ask God to bless you and all you love. Be well!



Sr. メリージョセフ 続木ヒナ先生

1986年御退職

「2019年103歳になられたそうです。ずっと長い間、医者にかかることもなく、薬も必要のない生活で、それを誇りにしていられましたが、2019年の初めにインフルエンザで入院され、少し弱

られたそうです。今は施設に入所していらっしゃいますが、周りの人たちともお話などして、おだやかにお過ごしとのことでした。」



Sr. メリーマイクル 田代梅先生

第二代学長／京都ノートルダム女子大学 名誉教授／1993年御退職

メリーランド州ボルティモアで、穏やかにお過ごしでいらっしゃいます。



Sr. ジーン(ヘレンローズ)シュミッド先生

1998年御退職

Congratulations on the occasion of the 50th Anniversary of your Alumnae Association! How well I remember the years I taught at NDWD (now NDU). I really enjoyed my English classes...I hope you did, too! I know I was strict, but you all made much progress and we had a lot of fun as well...at least I did! ☺ I remembered using songs in the Language Lab to help you remember grammatical patterns. Composition classes and how you became such better writers is a good memory, too. Christian literature was also

a favorite class of mine...with songs and stories from the Bible. Do you remember any of these things? I am so happy that many of you became English teachers, interpreters, guides...and in other ways kept up your English skills. A number of you still keep in contact with me by email and I'm so happy to see that you still have your English skills. May God bless each of you. You are in my thoughts and prayer. I'd love to hear from you!



Sr. メリー セリーン 松本佳子先生

元 人間文化学部 英語英文学科 教授／京都ノートルダム女子大学 名誉教授／元 同窓会顧問／2003年御退職

初代同窓会顧問でいらっしゃるシスターは、現在大津市の唐崎修道院にお住まいです。

月に2度、マリアンハウスに来てくださり同窓会アクティビティーの「NDおあしす京都」「英語で書こう会クラス」「英語で書こう会サークル」の講師を、また、月1度「NDおあしす中部支部」では名古屋までお運びくださっています。

唐崎修道院では、7頁にご案内くださっている通り「NDおあしす

週末黙想会」をしておられます。

毎号、会報には記事を書いてくださり、シスターからの温かいメッセージが込められていて楽しみに読ませていただいております。(こちらと同じく7頁にございます)

いつも朗らかにマリアンハウスに来館されるシスターとお会いするのを私たちも楽しみにしております。



Sr. メリーアン押山八重子先生

元人間文化学部 生活福祉文化学科 教授／京都ノートルダム女子大学 名誉教授／2003年御退職

「2019年6月ごろに岩倉修道院に移られたそうです。少し忘れっぽくなりましたが、お元気で、明るく朗らかに過ごしていらっしゃるようです。身の回りのこともほとんどご自分でしていらっしゃいますし、

時々面白いことを言って、周りの人を笑わせていらっしゃるとのことでした。」



Sr. メリー ベルナルド 岩井泰子先生

元 同窓会顧問／元 キャンパスミニスター／2005年御退職

① ND三校のいろんな行事、委員会に参加したり、ND小学校のピアノの課外レッスンに週2日行って、何かと楽しんだり学んだりしています。

修道院の“何でも屋”でATMの使い方で苦労したり、役所へ行くのが上手になったり、会のミーティングに出たりしています。

② キャンパスミニスターとして約6年間奉職しました。その間色んなサークルや集いの企画をし、結構沢山学生や先生方が参

加して下さいました。

その間1年生必須の「宗教音楽」と云う科目を担当。NDクリスマスや物故者追悼ミサを強制参加(嫌な言葉ですね)にしました。学生たちの素直さにいつも驚きと感謝です。「どうして追悼ミサに参加しないといけないのですか?」「貴女もお盆や秋分の頃お墓参りをするでしょう?ここはカトリックの大学だからミサで祈ります」と不十分な応えに「そうですね」。授業

中、母親の高校時代と同じ顔をして隣と話している学生に「○○さん」即「すみません」(私が呼んだのは母親の旧姓、本人の姓ではない)その他楽しかった事が一杯です。

③ しなやかに、遅く、美しいものを求め、人と和して、大切なことを軸に生き、活動しておられる何気ない姿の卒業生にお会いするのは本当に嬉しいです。

キャンパスミニスターとして“何でも屋”をやっていた時、S.セリーンがご退職、梶田学長から同窓会顧問をするように言われ青天の霹靂でしたが、今はとても有難いことだったと感謝しております。何時でもマリアンハウスや、修道院を訪ねて下さい。

ダムッティーや、シスターが待っています。



Sr. メリー セシリア 川村妙子先生

元 寄宿舎舎監／2005年御退職

① 私は主として琵琶湖の水辺に建てられたノートルダム「祈りの家」で、黙想に来られる方への奉仕をしています。その他に週に2回、ボランティアとして「京都のぞみ老人ホーム」でカラオケを用いて療育音楽をしています。そこで人生のいろいろな面を学んでいます。

② 私が2001年から2005年まで副舎監だった時の舎監シスターリディア菊池は、悩み苦しむ人々に対し愛情深い方でした。ご

存知のとうりシスターは2012年5月16日、神様のもとに召されました。皆さんも、いつか天のみ国でシスターと共に神様を賛美するお恵みをいただけるように、私は願っています。

③ 大学卒後の皆さんの人生航路は順風満帆でしょうか。そうであれば今の幸せが、神がくださる真の幸せ(永遠のいのち)へとつながるようにと願います。一方嵐の中で苦しんでいる方には、救い主イエスのみ言葉「疲れた者、重荷を背負う者はだれでもわたしのもとへ来なさい。休ませてあげよう。」(マタイ11章28節)を贈ります。この言葉は真実です。イエスは信じて心から願う者には、必ず応えてくださいます。



御在職中のお写真です。

中沼光雄先生

元 心理学部 教授／京都ノートルダム女子大学 名誉教授／2006年御退職

① 後期高齢者という年になりましたが、一応、動けています。時間が十分ありますので趣味に耽っております。

・読書(作者例:吉村昭、半藤一利、保阪正康、三浦しをん、菅田哲也)

・オーディオ(CDを聴く、装置をいじる)

・おもちゃを探す、作る、直す(孫のため兼自分の楽しみ)

・本とCDとおもちゃを探すために出歩く

② 教育という仕事は、ノルマを課せられたり、良心に反することを

強制されたりすることがないので精神的に健康でいられました。その代り、クラスの後で、もっと別の例を挙げればよかったとか、今日のキャグはうけなかったな、とか反省することたびたびでした。この頃になっても時たま、廊下を歩いていて教室にたどりつけないとか、時間が迫っているのに試験問題が作れないという夢を見ます。

③ 元ゼミ生から年賀状で「還暦を迎えました」などとお知らせをいただくと、傘寿が近い私など身の置きどころもないような気持ちになります。花の命は結構永いようですよ。



木原和子先生

元 生活福祉文化学部 生活福祉文化学科 教授／京都ノートルダム女子大学 名誉教授／2009年御退職

① 専任を退職して丁度10年になります。退職後の生活もすっかり落ち着いて、変わり映えのしない毎日を送っています。

それでも、在職中は気にかかりながらも、いつもどこかで「そんなことしている場合じゃない」という気持ちがあって出来なかった、専門から離れた本を、心置きなく沢山読むことができ、今の私の大きな楽しみです。本はひとりで自分の気に入ったものを読むのはもちろん楽しいのですが、数人の友人たちとの読書会は自分ではとても

も選ぶことのなかった本に出合えるし、思いがけない捉え方に驚くことがあり、楽しく、刺激的です。ボケ防止には最適、と思っています。

もう一つは2011年3月11日の東日本大震災、数週間はその被害の甚大さに体調を崩しそうになるくらいのショックを受けていました。中でも東京電力の福島原子力発電所の事故は自然災害と片付けられない事故で、こんなことは二度と起こしてはならない、と強く思いました。以来、原発はやめよう!という活動にささやかではあるけれど関わっています。

② 41年間もお世話になったノートルダムでの思い出は、沢山ありすぎて困ってしまいます。多くのシスターや先生方、そして学生さんたちとの出会い、私の人生の大半はノートルダムと

共にあった、と改めて思います。

沢山の思い出の中から一つだけ挙げるとすれば、やはり2000年からの大学の改組、新しい学部、学科の立ち上げに向けて頑張ったことでしょうか。これまでのノートルダムの精神を失わずに、どのように変えていくのか、という根本的な議論から始まり、具体的な様々な議論を重ね、何度も検討し、書類を作成し、文科省へ何回も出向き、やっと新しい学部・学科が出来た時は期待と不安で緊張しました。

③ 卒業生の皆さんは、様々な分野の仕事で、また、家庭でそれぞれに活躍しておられることと思っています。その中であって、ご自身や家族の思いを大切に暮らしていくことがとても大切なことは言うまでもないと思います。でも、どこかで広く社会全体を見渡して、様々な立場にある人々、また、社会のありように対して目を向けていくことを大事にしていけるといいな、と思います。



Mr. Kenneth E Wright 先生

元 人間文化学部 英語英文学科 教授 / 2010 年御退職

① Since 'graduating' from Notre Dame in March, 2010, I have spent much of my time writing fiction in my native English when not taking trips to various countries. My short novel AN AMERICAN LOVE SONG IN SURVIVAL JAPANESE was published as a Kindle eBook and as an Amazon paperback in 2018 and is now available on all Amazon e-stores including Amazon Japan (amazon.co.jp). It is a romantic comedy based very loosely on my experiences as an American male trying to understand Japanese females—who are quite different from American females. You can find it on Amazon Japan by either typing "Kenneth Wright" or the title in the search box. You will probably first get the page for the paperback edition that costs 734 yen but if you click on the Kindle edition you can get the eBook version for 110 yen and read a free sample first. I hope you enjoy it!

② What I remember by far the most from my 37 years of teaching at ND is the students, the Students and again THE STUDENTS! When I 'graduated' from ND, I wrote a short essay "To All My Students" for ND's *Renouveau* #82 You can still read it for free by going to Booksie.com (www.booksie.com) and typing "Kenneth Wright" in the search box where it is listed as "To All My Students At Notre Dame Women's College, Kyoto, Japan". You can also see listed there and read for free most of my other other works of fiction that I have written since my 'Graduation'. Though most, including my published short novel, are meant for Americans who

know nothing about Japan, I have tried to keep the vocabulary and sentences as simple and easy to read as possible so that Japanese readers can read and enjoy them, too. I hope you will enjoy reading some of my other works as well.

③ I think the most important thing for you alumnae to do is to keep the family spirit of ND alive. On my college's one year study abroad program, I attended Waseda University and was horrified by the huge number of students in each class. If I had taught you ND students in such large classes, I would not have been able to know how wonderful you are. But at ND I was able to teach you in small, family-like classes and feel everywhere I went at ND, we are all part of one family. That to me is what makes ND so special. ND cannot become and SHOULD NOT TRY to become a Waseda University or some other famous large Japanese university. They are much too large to give their students the small family spirit I enjoyed so much when teaching you at ND. ND now has many foreign students. Great! As long as they, too, can feel they are part of ND's family. So please, KEEP THE FAMILY SPIRIT OF NOTRE DAME ALIVE!!!



五十嵐節子先生

元 人間文化学部 人間文化学科 教授 / 京都ノートルダム女子大学 名誉教授 / 2011 年御退職

① 東日本大震災の年、2011 年に退職して、はや 8 年になりました。退職して何が変わったかといえば、もちろん自由な時間が有り余るほどにあるということです。このありがたい自由な時間をいかに過ごすかが課題です。書棚の本たちが、今までは必要に迫られて読み飛ばされることが多かったけれど、丁寧にゆっくりと読んで欲しいと言っているように感じ、できるだけその期待に応える努力をしています。本と落ち着いて過ごせる幸せをしみじみと感じています。

② 教師になって最初のころはまだアナログが優勢な時代でした。図版をカメラで接写してスライドを作成して、プロジェクターでスクリーンに映して講義していました。1990 年代になってパソコンを使用し始め、画像もインターネットでダウンロードして、それも作品の細部まではっきりと提示することができるようになり、隔世の感がありました。

卒論に関しては、卒論は学生さんが自分で課題を見つけ、資料を探し、考察し、自分なりに結論を出すべきというのが、私の考えでした。もちろん学期中にはアドバイスもしますし、一

緒に考えもしましたが、夏休み中は自分でやりなさいという方針を在職中は崩しませんでした。そうして学生さんは、大仕事を自分でやり遂げたと実感し、自信が持てたはずと、私は確信しています。また、学生さんの興味は多岐にわたり、当然私の専門分野とは違うことの方が多くありました。このことは私に大変貴重な刺激を与えていただき、視野を広げていただき、感謝しています。

③ 卒業後、それぞれがそれぞれの道を邁進しておられることでしょう。ときには失敗もあり、後戻りしていると感じることもあると思います。その時には、自分の殻に籠らず、どうぞ信頼できる方を頼り、また、アドバイスをいただきましょう。自分を信じ、ゆったりとした心をもてば、きっと道は開けます。

皆さまが今後とも心豊かに、そして穏やかにお過ごしになられますようにと祈念いたします。



東朝子先生

元 カトリック教育センター 特任准教授 / 元 同窓会顧問 / 元 キャンパスミニスター / 2012 年御退職

① 最も大きく時間を割いているのは、河原町教会の聖歌隊関連のことでしょうか。指揮・指導、ミサでの聖歌の選曲、教会行事に関する準備・練習など。

その他、同窓会マリアンコーラスをはじめ、いくつかの合唱団指導や、メンバーとして歌ったりもしています。

② 在職中はいろいろなことをさせて頂きました。授業の他にキャンパスミニスター、ノートルダムクリスマス委員、声楽個人レッスン、合唱団顧問・指導など。

2 回のワールドユースデイ(トロント大会、ケルン大会)に学生と一緒に参加したことや、修道会創立者マザーテレジア・ゲルハルディンガーのご生家やゆかりの地を訪れたことなど。

③ みなさん、College Song を覚えていますか？ 今でも歌えますか？

美しい Sr. M.Eugenia の詞と Sr.M.Helen 作曲の College Song を時々思い出して歌ってください。

いつの時代にも通用する "Lady" でいてください。



松井千枝先生

元 人間文化学部 英語英文学科 教授 / 京都ノートルダム女子大学 名誉教授 / 2012 年御退職

① 78 歳になりました。

1. 毎年論文か本を書くことを目標にしておりましたが、三年前(76 歳)外国の国際学術誌に掲載されましたのを機に研究をやめました。

2. 姉妹と年一回、海外か国内の旅行を楽しんでいます。

3. 友人・親戚の来訪や 3 歳の男孫の年二回の来襲(?) が老夫婦の静かな(?) 生活にアクセントを与えてくれます。

教え子達からの便りに「息子が財務省に」「娘が医者」などとあり、別の意味での孫全員の成長を楽しみにしております。

② 初めて 25 歳の時、非常勤講師として Reading と英作文を担当いたしました。教室に入りますと皆いっせいに起立し、挨拶したのはびっくりいたしました。

37 年間専任教員として教育と研究を一所懸命したつもりでしたが、退職してから「ああすればよかった」という反省が沸き起こってまいりました。

学生は礼儀正しく、勉学やクラブ活動に勤しみ、何と良い大学だろうという印象が強く残っております。

③ 専業主婦・会社員・教員であれ、社会の一員として活躍している様子、うれしく思います。

大学時代の皆様の生き生きとした姿が目に残り、どんな状況にあってもへこたれず、明るく元気で笑顔で過ごしましょう！

人生に無駄は無いのです。(ネットで「英語学と共に歩んで」をお読み下されれば幸いです。)



新井康友先生

元 人間文化学部 英語英文学科 教授／京都ノートルダム女子大学 名誉教授／2013年御退職

① I am now doing what I wanted to do when I was a student but could not because of a change in the environment and that is to study or learn the Germanic languages. The reason I wanted to learn them was because I wanted to read the many books written in those languages, such as Nietzsche, Heidegger, Kierkegaard, etc. But at this age I'm having problems in learning a new language, especially to remember words.

② The biggest impact ND had on me was that the students

were all girls. I will never forget the first day of my classes, which was a class in English pronunciation. The room was full, since all students were required to take the class. They were all so beautiful in their uniforms and were all so brilliant.

③ I just hope that the students remain as beautiful and brilliant as at my first class. I was so proud of all who graduated when I was teaching and wish that they will keep up the good work they have done at ND.



米田泰子先生 (3C)

元 生活福祉文化学部 生活福祉文化学科 教授／京都ノートルダム女子大学 名誉教授／2015年御退職

① 今年のお誕生日で後期高齢者の扱いを受ける年になりました。だからと言って何か変わることがあるというではありません。保険者証の表記が変わるだけなのですが、それでも何か蚊帳の外に置かれた気分になるのは私だけなのでしょうか。年金の受給年齢が選択できるようになっていますが、後期高齢者扱いも選択できるようになるといいのと思っています。

高速道路の充実に伴い、私の主催するいろいろの会で京都の丹波、丹波を訪れる機会が多くなりました。今年は春に京都のふるさと産品に認定されている「とり貝」の養殖の見学と試食、秋には豊岡の「コウノトリ」の郷を見学し、地球環境のあるべき姿、どう共存すればよいかを学び、京田辺でも先頭を切って実践しています。

② 12期生の牛尾桂子さんが3年次生になられるときに、彼女の強い要望でそれまでなかった調理学のゼミを持たせていただくことができました。それ以来、定年を迎えるまで多くの学生さんに支えられ、多くの学生さんたちの努力で、調理学の学問体系に大きく寄与することができ、日本調理科学会からも功労賞をいただいております。

5年間学生部長を引き受けておりました折には、多くの改革をしてきました。学生証のカー

ド化、学生による年に2度の大掃除の廃止、エレベーターの使用禁止を取り扱うなど(現在でも学生は使用禁止の大学があります。)時代の変化に遅れないように決断、実行をしてきました。

4年間学部長をしておりました折には生活福祉文化学部の志願者が定数を大きく下回っていたのをV字回復させることができたことなど多くの思い出が後を尽きません。

③ 今更、皆様に申し上げるメッセージなどありません。学生時代にその都度その都度申し上げていたことを覚えていくくださるのではありませんか。でも一言だけ、現在ロータリークラブのスピーチなどで、結局私が行ってきた教育の根底に持っていたものはと申し上げていることがあります。それはいらぬプライドを捨てることができるほどに、自分自身を成長させてほしいということです。

それでは卒業生の皆様の変わらぬ活躍を京田辺の地より念じております。



鳥居本幸代先生

元 生活福祉文化学部 生活福祉文化学科 教授／京都ノートルダム女子大学 名誉教授／2018年御退職

① 2018年3月に定年退職を迎えましたが、同年4月から、引き続き本学非常勤講師として前・後期とも一週間に一日、出講させていただいております。

また、研究者としての扉を開けてくれ、愛してやまない雅楽は、50年も趣味で続けており、こちらも伝統芸能継承のため後進の指導にいそしんでおります。

今少し、教育と研究に携わることができ嬉しい限りであり、私自身も雅楽以外の趣味を通じて生涯教育の実践を目指しております。

② 専任教員としては15年間でしたが、制服のある時代から非常勤講師として出講させていただいたので、キャンパス整備の様子を具に垣間みてきました。とくに、シスター方

が学生食堂で調理されていたお姿は、とても懐かしく思い出されます。

私は中学から大学までプロテスタントの一貫校で育ちましたが、はじめて参列したカトリックのミサの荘厳さは忘れることができません。在職中、入学式・卒業式に勿論のこと、物故者もクリスマスのミサも欠かさず参列させていただきました。

③ 卒業アルバムに「楽志【らくし】(志を楽しむ)」というメッセージを書かせていただいておりますが、今一度、この言葉をお贈りしたいと思います。建学の精神である「徳と知」を胸に、目指す道を進んでいただきたいと思います。

現職の先生方



Sr. モーリーン 和田環先生

学校法人ノートルダム女学院理事長

① 学校法人ノートルダム女学院の理事長として大学構内のオフィスに勤務しております。

同窓会のヨガサークルに参加させて頂き、月一回は同窓会の方々と共にヨガに励み、楽しい時を過ごせることを感謝しております。

② 私は大学で勤務する機会がありませんでしたので、残念ながらほとんどの同窓生の方を存じ上げません。ただ、ここ数年、大学内

の「シスターズ・ラウンジ」で希望者にタッティングレースの作り方を教えております。この趣味を卒業後も楽しんで下さる卒業生が時折、新しい作品を送って下さるのを嬉しく思っております。

③ 最近は大学構内でシスターを見かけることは稀になりましたが、退職したシスターたちは、毎日、修道院で、日本でも、アメリカでも、同窓生の皆様の上に神の祝福と恵みをお祈りしております。



加藤佐千子先生 (16C)

現代人間学部 福祉生活デザイン学科 教授

① 京都ノートルダム女子大学は2017年度に「現代人間学部」が誕生し、この学部在籍して教鞭をとっています。「家庭科教育法」を担当させていただき、中学校・高等学校の家庭科教員の養成に関わっています。家庭生活や家庭教育の大切さを改めて考えさせられる時代ゆえに、教育の大切さを実感し、仕事に喜びを感じています。

私的には、孫が二人できました。孫の成長を眺めつつ、授業のネタ探しもしています。また、「高齢者の食と健康」をテーマに研究をしています。このため、ご縁があって、テレビの青汁のインホマーシャルに出演しています。

② 同窓生との思い出といえば、やはり学生時代のことが思い出されます。特に卒業研究と一緒にいった友人たちとの思い出です。私たちの卒業研究は、市販刺身類の細菌調査でした。夏になっても京都のあちらこちらへ自転車に乗って「お刺身」を買いに走っていました。

当然ながら、そのお刺身は食わずに全部つぶして実験試料としていました。今思うともったいない話ですね。でも、一緒に汗を流した旧友とは、遠く離れていますが、今もメールのやり取りもあります。集まったときには時間の過ぎるのが早く、また 会いたいと思っています。

③ 社会の様々な分野で活躍のことと存じます。私は最近になって大学で知らず知らずのうちに身につけていたスピリチュアルティを感じる事がございます。「生かされている」というように感じる事ができます。人生100年時代になり、長い人生において隣人を大切にすればやがて自分に何倍にもなって戻ってくるように思います。是非、本学を卒業されたことに誇りをもち、世界に羽ばたいてください。皆様のご活躍を心より祈念しております。



吉野啓子先生 (9E)

国際言語文化学部 英語英文学科 教授

① 相変わらず老骨に鞭打って、忙しくしておりますし、往復4時間半あまりの通勤は続いております。

職場では、皆さんに助けて頂きながら、自分がしなければならないことをしております。

② シスター ユージニアやシスター ビビアンなど、厳しいシスター方の授業が終わった日は、たとえそれが月曜日であっても、その週が

「終わったね!」と安堵して、友人たちと河原町や四条通りに出て、お茶を飲んだりしていたことが、懐かしく思い出されます。

③ Downの時でも、メゲることなく、我慢強く難関に立ち向かって下さい。我々教職員は、いつも卒業生を応援していますし、迎え入れますよ!



牛田好美先生 (17C)

現代人間学部 福祉生活デザイン学科 教授

① 京都ノートルダム女子大学現代人間学部福祉生活デザイン学科の教員として母校で勤務しております。衣分野を専門とし、アパレル造形実習やアパレルデザイン関係の講義や演習、服飾心理学などの授業を担当しています。ゼミ生は、自分の子どもよりも孫に近い年齢になりました。

② 学生時代、生活文化学科で仲が良かった5人組で、テニスをしたり、一緒に旅行をしたり、卒業しても、月に一回は食事会をしていま

した。いつの間にか、それぞれが忙しくなってきた、集まることもなくなったのですが、昨年、久しぶりに食事会をしました。ただ、その中の二人は、ここ数年の間に病気で他界しました。とても寂しいです。

③ 皆さん、それぞれの場所でご活躍のことと思います。

京都ノートルダム女子大学の同窓生は、本当に心の優しい方が多いです。自分のことよりも、人のことを気かけ、気遣いができる方ばかりだと思います。

私も卒業して約40年経ちますが、京都ノートルダム女子大学の教育の良さは、なかなか言葉では言い表せません。ですが、人の話に耳を傾け、心に寄り添える力は、この大学だからこそ身に付く力ではないかと感じています。

また、どうぞ、大学に足をお運びください。お会いして、お話しできること楽しみにしております。

帰天されたシスター、先生方

御世話になりましたシスター、先生方のご冥福を心より御祈り申し上げます。

山口三郎先生	食品衛生・環境衛生の卒業論文指導をされ、ギター・マンドリン部の顧問をされていました。 帰天日：1979年2月6日
Sr.メリー (ジャンヴィアニ)アボット先生	1977年の12月まで大学においでになり、その後バチカンでお仕事をされていたようです。 帰天日：1988年3月13日
Sr.メリー ユージニアレイカー先生	初代学長さま、英会話を教えておられ、卒業試験は1分間スピーチだったそうです。 帰天日：1990年5月24日
佐々木申二先生	開学当時より科学の講義を担当され、授業はとても楽しくデモンストレーション用品を手作りされたり錬金術の話をされたそうです。 帰天日：1990年7月23日
西岡諄先生	西岡先生と後述の岡本道雄先生は大親友でいっしょに、京都法然院の墓地で、おとなり同士でお眠りになっているそうです。 帰天日：2000年3月30日
市川康夫先生	京都大学退官後、本学にられました。授業も面白くて、気さくに学食でもお声がけくださる先生でした。 帰天日：2000年12月21日
Sr.ヴィヴィアン ヘズレット先生	学生が理解できるようにと汗をおかきになりながら熱心に教えてくださったそうです。 帰天日：2001年4月17日
ブルース・ガイスラー先生	京都をとても愛しておられ、京都のいろいろな場所の見事なお写真をたくさん残しておいでだそうです。 帰天日：2001年11月11日
Sr.メリーヘレン フェレンツ先生	大学でピアノを教えておられ、学歌の作曲者でいらっしゃいます。1981年に帰国されました。 帰天日：2005年12月27日
Sr.テレサマーガレット ウィーバー先生	1993年アメリカへ帰国され、セントルイスのアナハウスにて静かに永眠されたそうです。 帰天日：2009年1月26日
住田幸次郎先生	心理学ゼミを担当されており、ご退職後もゼミ卒業生と交友を持たれ、たいへん優しい先生でした。 帰天日：2010年3月13日
栢田庸先生	退職後は好きな日本画を描いて過ごしておられたようです。 帰天日：2010年8月9日
Sr.メリー リディア菊池陽子先生	2004年まで寄宿舎に勤務されており、寮生とよくおしゃべりを楽しんでられたとお聞きしています。 帰天日：2012年5月16日
岡本道雄先生	1967年頃本学で体育講義などを教えてくださっていました。後に、京大総長となられ、98歳でお亡くなりになりました。 帰天日：2012年7月24日
Sr.メリー グレイス和田トク子先生	岩倉修道院にて、お苦しみになることなく静かに永眠されました。 帰天日：2015年5月14日
Sr.メリー アンドレア池田光子先生	2017年の同窓会総会には、お元気においでくださっていました。 帰天日：2017年10月26日
野谷士先生	ご健在の間は、ご退職後も学年を超えたゼミ同窓会を行っておられました。昨年ご自宅で86歳の生涯を終えられました。 帰天日：2019年8月20日

同期会の報告

第1期 喜寿の同期会

世話役 中島 克子／久萬田 澄子／吉川 みづほ

令和元年11月24日一期生の同期会「喜寿の祝い」がマリアンハウスで開かれ、シスターセリーンをお迎えして、札幌から熊本までに渡る遠路はるばる各地から26名が集まりました。新しくなった大学の聖堂や学生食堂の壁に掛かっている大きな絵画「最後の晩餐」などを見学後、京料理の昼食をいただきながら賑やかに近況報告を交わし、卒業後55年間にも及ぶ友情をまた新たに確かめ合いました。新家(松田)さんが、お祝いの舞も踊ってくださりめでたくも楽しい会となり、次回は傘寿の同期会を共に祝うことを約束して散会となりました。



第6期 卒業50周年同期会

世話役 今井 つや子／田野 量子／宇津 美和子／菊池 由子
村尾 晃子／福田 充子／シャラー しのぶ／西出 節子

令和元年10月24日(木)、時折小雨が降る中、京都「木乃婦」にて23名の出席で、開催致しました。今年は、新しい元号になった初年に、卒業後50年という節目を迎え、感慨深い集まりとなりました。懐かしい方達との楽しいおしゃべり、ゲームに加え、世話役のお兄様の御好意により、「刀剣」のお話と本物の日本刀を見せて頂く貴重な恵まれたひと時もあり、あっという間に時間が過ぎてしまいました。

名残りを惜しみながら次回の再会を楽しみに、散会となりました。
最後になりましたが、同期会開催にあたり本部の皆様には本当にお世話になり有難うございました。



第8期 同窓会

世話役 五由出 千春／岡嶋 真智子／中本 孝江

令和元年の今年、「次回は古希を迎えたらお会いしましょう。」と約束をした その年を迎え、10月25日(金)「白沙村荘」にて同窓会を開催しました。

いつもご参加下さる方々、卒業以来の方々 29名が集いました。

再会すれば 半世紀前に戻りいくつになっても「女子会」。同窓会ならではの醍醐味を味わいました。

食事後は、卒業生の女将さんのアドバイスを頂き、橋本関雪記念館、すばらしい庭園を見学。
ひとときを過ごしました。

次回の再会を楽しみに散会しました。



第14期 同期会

世話役 山本 久美子／前平 真由美
木村 佐知子／中野 淳子

晩秋の晴天に恵まれた土曜日に、14期ホームカミングディを開催しました。刷新されたとは言え、懐かしい学び舎を見学し往時の自分に想いを馳せ、面影の残った友の顔に41年のブランクを瞬く間にひとつ飛びして、目眩く楽しいひと時を共にしました。またの再会を誓い、学歌を大合唱して、喜びの笑みにつつまれ散会しました。2019年11月30日、11～15時、参加者22名



第18期 還暦を祝う同期会

世話役 都築 由佳理／須川 圭子

秋冷の候、10月6日 還暦を祝う同期会を 大学のアセンブリホールで開催いたしました。2年ぶりの同期会に49名が集まりました。たん熊北店の美味しいお弁当を懐かしい顔ぶれと堪能しました。その後新しくなった母校の校内見学ツアーも大変喜んで頂きました。又、次回の機会に笑顔で出会える事を楽しみに、心軽やかに帰途に着きました。



平成元年卒 第25期 初の同窓会

世話役 工藤 裕美／右近 奈美
徳岡 佳恵／丸田 利子

令和元年、於グランドプリンスH京都の総会エンタメ担当卒学年だったため同日に25期同窓会を会場を変え開催。平成越しの再会に遠方からも61名集まり、立派に学歌斉唱で始め、卒業写真をプロジェクターに1人ずつ映して各自30年ぶりの近況報告。くじ引き賞品も目一杯揃え楽しい時間は瞬く間に…。

あちこち笑顔で記念撮影しながら名残惜しく閉会。是非、次の同窓会企画も願って居ります。



同期会を開催されるにあたり、同窓会本部がお手伝いできること

- ・学年名簿のコピーと案内状発送用宛名シールの提供
 - ・同期会案内状の印刷
 - ・同期会案内状発送費を負担(上限2万円まで)
- 以上は2年に1度の提供となります。名簿・宛名シール・案内状の印刷は、1か月以上前にお申し出ください。

お願い

- 学年委員の交替について：5年を上限として交替をお願いします。交替の際は、すみやかにマリアンハウスまでお知らせ下さい。
- 氏名、住所の変更：会員番号、旧姓、旧住所などお書きの上、マリアンハウスまでお知らせ下さい。

同窓生からのお便り



大藪 千穂(22C)

一浪してバイオリンで音大を目指していましたが難しく、何とか生活文化学科に入学できました。洛北高校出身だったので、一回生の時はよく高校に入っていきそうになったものです。ずっと公立学校だったためか、最初は中々馴染めませんでしたが、優しい同級生や先生方に助けて頂き、楽しい大学生活になりました。三回生になる時に、姉の留学にくっついて1年間イギリスに遊学し、語学学校、料理教室、幼稚園、大学で楽しい経験ができたのも、故テレサ・マーガレット先生の応援のおかげです。帰国後、イギリスでの食事が脂っこかったことから、木原和子先生のゼミで食品化学から日本型食生活を学びたいと、卒業研究をさせて頂きました。ただ化学はモルがとうとう理解できず、でも食べることは好きなので、卒業後は、大阪市立大学大学院生活科学研究科で大好きなお金と食生活の関係について勉強することにしました。修士課程は二年で修了したものの、のんびりしていたら博士課程には六年も在籍して、指導教官が途中で退官してしまい慌てましたが、何とか修了することができました。大学院時代は、通訳にも憧れるなあと、通訳養成学校にも通っていましたが、これが功を奏したのか、生活文化学科の「外書購読」の担当として非常勤で雇って頂き、母校で教えることができたのはとても嬉しかったです。

その後、32歳と皆からは10年も遅く、やっと現在の岐阜大学教育学部家政教育講座に就職でき、今年で25年目を迎えます。家計分析が専門なので、家庭経済学や家庭経営学を教えています。またライフワークとして、アメリカで現在も300年前のライフスタイルで生活している、キリスト教プロテスタントの小会派である、アーミッシュ (Amish) の人々の生活を環境、情報、ライフスタイルの視点から研究しています。ノートルダムにいたことでキリスト教のことが少し分かるのには感謝です。細々と続けていた英語も少し役にたっています。家業の書道は現在も続けており、小学校の教員を目指す学生に少し教えています。やってきた事がどこかでつながるので、何でも続けるのは大事ですね。

初めて住んだ岐阜の地で、楽しく過ごしていたら、あっという間に定年まであと約7年。今も86歳の母が書道を教えているので、定年後は京都に戻り・・・と長い老後の計画を立てようとしています。皆さんのお役に少しでも立てれば嬉しいので、またお声をかけてください!!



小仲 英子(宮田) (54P)

私は、平成30年春に心理学科を卒業し、翌年平成最後の3月に大学聖堂にて結婚挙式を挙げていただきました。

在学中は、月に一度のごミサに与り、侍者奉仕もさせていただきました。悩んだり、落ち込んだり、苦しい時など、この聖堂にきてご聖体訪問し、イエズス様と会話し、涙をぬぐっていただきました。そうするうちに心は癒され落ち着いていったことを思い出します。クリスチャンである私にとって、結婚式のごミサは、やはりカトリックの聖堂でと考えてはありましたが、高校卒業後一人で京都に下宿し、青春時代を護り支えられた大学の聖堂で挙げることができました喜びと感謝を、ご報告させていただきたいと思います。

結婚式ごミサの司式は、カトリック桂教会のアントニオ・カマチョ神父様、オルガニスト・聖歌コーラスは、卒業生・在校生の方にご協力頂き、とても荘厳で感動的な、あたたかな神様の愛に満ちたお式でした。結婚式ミサが終わり、外に出ると春うらかな空に大学の鐘が鳴り響き、ちょうど一年前の卒業式で鳴り響いた同じ鐘の音、私たち夫婦・参列して下さった方々への祝福の鐘で、皆が空高い鐘と十字架を見上げて、感動いたしました。結婚という、人生の新たなスタートを、学校関係者の方々や友人・家族と共に、母校の大学聖堂で挙式でき祝福された感謝の気持ちは、決して忘れることなく、この大学に入学し、卒業できたことが改めて神様のご計画であり、イエズス様が共にいてくださるのだと実感でき喜びでした。

大学の聖堂では今でもごミサが捧げられています。一人でも多くの学生がキリストに触れるチャンスを得て、キリストの愛を受け、キリストの愛を持って社会に出ていくことができますように、平和な世の中を作っていけますように祈りたいと思います。

「わたしがあなたがたを愛したように、互いに愛し合いなさい。これがわたしの掟である。友のために自分の命を捨てること、これ以上に大きな愛はない。わたしの命じることを行うならば、あなたがたはわたしの友である。」ヨハネによる福音15章12-14 ー結婚ミサ福音よりー



2017年度卒業生 Regina Coeli 小仲 英子

みちくさ会

みちくさは、母校の発展、NDファミリーの幸せと繁栄を応援する会です。昨年6月18日は特別企画として、近鉄・学園前にある中野美術館(館長19期中野文様の御主人)と大和文華館を訪ねました。11月9日には、第12回みちくさをホテルグランヴィア大阪で開催し、4期高山敦子様に「貴女の知らないコミュニケーション力」と題してご講演頂き、又「ざ・サンクス」の荒田様によるギターのフォークソングを楽しみました。須川いずみ教授と黒崎久美子同窓会会長よりメッセージを頂戴しました。お役立ち情報に掲載するお店、教室、各種事務所など募集しています。ご連絡は、水谷まで。

今年の第13回みちくさは、11月20日(金)同ホテルで開催いたします。皆様のご出席をお待ちしています。



世話人 水谷 訓子(4E) 櫻井 美智子(4E) 今西 明美(7E)
園井 万起子(10E) 鵜塚 智子(19C)

みちくさ会
親による婚活の
ご案内

登録できる方

・同窓生ご本人
・同窓生のご子息・ご息女・お孫様
甥ご様・姪ご様(ご主人様側も可)

ご用意
いただく物

・登録用紙、釣書、スナップ写真

詳細は、みちくさ会事務局 まで
お問合せください。また、同窓会館マリアンハウスに
もご案内詳細・登録用紙を用意しております。

Marian Network

同窓生のご活躍をホームページでご紹介いたします。

各分野で活躍されている同窓生をご紹介します
ページが出来ました。

(現在、80名の方に掲載いただいております)

こちらは・同窓生同士の交友・情報交換のため
・母校在学学生に先輩の活躍を紹介するため
を目的としております。

★ ページ閲覧方法

既存のホームページよりID・パスワードを入力して
閲覧可能となります。

★ パスワード入手方法

この会報に同封しております総会出欠ハガキの
一番下部にございます「ID・パスワード申込」に
〇印を付けてください。

ID・パスワードを郵送させていただきます。

※ID・パスワードは全同窓会会員共通のものです。

ご入手後は取り扱いに十分ご注意ください。

Marian Networkに、ご活躍中のお仕事や趣味・ボランティア活動など 掲載して下さる方を募集中です。

- お名前 ● メールアドレス ● 卒業期(会報封筒宛名参照) 学部学科を明記の上、
- ご活躍内容 ● ご活躍内容の説明や同窓生・在校生へのメッセージなどお書き下さり、メールまたは封書で
同窓会館マリアンハウスまでお送りください。(マリアンハウスのメールアドレス・住所はこの会報裏面にございます)

なお、他薦も募集いたします。その場合は同窓会よりご本人に確認の上の掲載となります。

※いただいた情報は個人情報となりますので大切に扱わせていただきます。 ※ホームページ掲載に関しましてはこちらから個々にご連絡申し上げます。

※お送りいただいた情報により、会報掲載記事「同窓生からのお便り」・同窓会アクティビティ・文化プログラム講師などを依頼させていただく場合があります。

訃報 ご冥福を心よりお祈り申し上げます。

田丸 瑞穂様 (27C) 2003年
喜多 庸子様 (13E) 2007年 3月22日
中西 純子様(木全) (7E) 2013年
東野村 美和様(宮城) (23E) 2017年 8月22日
真鍋 恵美様(小島) (5E) 2017年11月26日
田中 久美子様(三ヶ森) (18E) 2018年 2月27日
長尾 加奈江様(石橋) (20E) 2018年 5月16日
渡辺 恵美様(高倉) (5C) 2018年11月29日

弟子丸 成子様(福地) (12E) 2019年 1月14日
打田 和美様(東谷) (17C) 2019年 1月15日
小原 慧子様(小原) (12E) 2019年 4月12日
水野 勝子様(刀根) (1E) 2019年 5月 9日
野崎 フク子様(丹羽) (7E) 2019年 9月 6日
友繁 博美様(高田) (15E) 2019年10月 6日
新津 多佳子様 (8E)

2019年10月31日までに、同窓会にご連絡いただいた方のお名前を掲載させていただいております。

アクティビティーのご案内

手芸ボランティア		総会や秋のバザーにむけ、レッスンバッグ、エプロン、刺繍入り布巾、ブックカバー等の手芸品を制作してその売上を寄付に。	マリアンハウス 第1・第3金曜日 / 10:30～15:00	小林 京子(17E)
NDおあしす 京都	シスター セリーン 松本	“言葉の内に命があった”(ヨハネ:1;4) 生きる源を聖書に求めませんか? 気楽におしゃべりできる『場』です。	マリアンハウス 第4金曜日 / 13:30～15:00	足利 和子(6C)
NDおあしす 中部支部	シスター セリーン 松本	「心のおあしす」をみつけましょう。 シスターのお話と仲間との語らいの中で。	安保ホール 第2金曜日 / 11:00～13:00	桑原 衣里(25E)

クラス	講 師	内 容	場所・日時	責任者
英会話	リンダ・ クラウフォード	身近なニュースや京都の寺社仏閣の話など、毎回アメリカ人のLinda先生に日本の良さを教えてもらえる楽しいクラスです。	マリアンハウス 月2回 月曜日 / 10:30～12:30 学期の初めにスケジュールをお知らせします。	遠塚谷 圭子(15E) 浦 章代(27E)
マリアンコーラス	東 朝子	ストレッチ、発声練習で身体をほぐし、聖歌、季節や時の歌で心を豊かにし、ハーモニーを楽しみます。同窓会ソング「友よ!」の合唱練習もします。	マリアンハウス 第3木曜日 / 10:00～12:00	岩田 真理子(12C) 堀田 佳津恵(12E)
英語で書こう会	シスター セリーン 松本	ほのぼのとした物語を題材に、ニュアンスを意識した、伝わる英語を書く練習をしています。また、すぐに役立つ日常表現も勉強します。	マリアンハウス 第4金曜日 / 10:30～12:00	池淵 律子(6C) 宮澤 紀恵(19E)
ヨガ	新井 千春	呼吸は無意識から意識的、体は緊張から弛緩状態へ。自律神経を整え免疫力アップとなります。	マリアンハウス 第2金曜日 / 12:30～14:00 ※先生のご都合により他の金曜日になることもあります。(別途 講師料500円)	多田 陽子(15E)

※各クラス受講料は1回500円。

※各クラス共5名以下の場合、休講とさせていただきます。

サークル	講 師	内 容	場所・日時	責任者
英語で書こう会	シスター セリーン 松本	日本語の発想から英語の発想へ。 書くことによって少しでも身に付けられたら。 (参加費:1回 / 2,000円)	マリアンハウス 第3水曜日 / 10:30～12:00	中田 記美江(7E)
長唄三味線	稀音家六三土里	個人レッスンです。必ず弾けるようになります。 発表の機会もあり楽しいです。三味線持参不要。 (参加費:初年度は1回 / 1,000円)	マリアンハウス和室他 原則月曜日から水曜日で お時間は毎回お約束の上、お越し下さい。	寺西 みどり(13E)

日本文化研究会のご案内

日本文化研究会は主に日本文化にふれる目的で文化財を訪ねます。
今年は年3回といたします。皆様とご一緒できるのを楽しみにいたしております。

2020年度 年間予定

- 5月 京都迎賓館訪問
- 11月 企画(未定)
- 1月 新年会

世話役

- 山本 久美子(14C)
- 藤本 泉 (14C)
- 西別府 満喜子(14C)
- 宮城 満里 (14C)
- 直江 いづみ(14C)
- 山泉 恵子 (14E)



※事情により活動予定が変更になる場合もございます。ご了承ください。

※詳しい予定に関しましては、上記の担当者に事前にお問い合わせ下さい。登録会員には往復はがきで予定をお送りします。

※予定はホームページでもご確認いただけます。 ※登録会費 1年間 / 1,000円

2020年度 マリアンハウス文化プログラムのご案内

マリアンハウスにて本年度も下記の通りプログラムをご用意いたしました。
皆さま、なつかしい学舎に是非お越しください。一緒に楽しみましょう。

日 時	タイトル	内 容
2020年 6月24日(水) 10:30~12:30	やさしいバレエストレッチ 西岡 憲吾先生/福谷 葉子先生 (西岡福谷バレエ団)	美しく、スリムなボディを目指して楽しくエクササイズしましょう! 姿勢が変われば視野が変わりますよ!
7月22日(水) 10:30~12:30	タイ料理 高谷 真由先生	タイの文化や暮らし、体験談をお聞きしながら楽しくタイ料理を作りましょう。
9月23日(水) 10:30~12:30	バザー作品作り	ご一緒に手作りを楽しみましょう。
10月25日(日) 10:30~14:30	マリアンハウスチャリティーバザー (寄贈品をお願いします)	
11月25日(水) 10:30~12:30	リボン刺繍のポケットティッシュケースを作りましょう 夜久 さと美先生	自分でリボン刺繍をした布を使ってポケットティッシュケースに仕立てましょう(時間内に完成させてお持ち帰りいただけます)。
2021年 3月24日(水) 10:30~12:30	チーズプラトー入門 小林 雅先生	チーズの基礎知識とカットと盛り付け講座。世界のチーズを使ってオシャレなチーズプラトー(盛り合わせプレート)を作りましょう。
4月28日(水) 10:30~12:30	ブリザーブドフラワーアレンジ 石橋 教子先生	カラフルな花材で可愛いアレンジ作りをお楽しみ下さい。初めての方もご心配なく!

- 文化プログラムのご提案、ご紹介いただける先生がおられましたらご一報下さい。 ● 諸般の事情により日程、時間等の変更があります。
- 文化プログラムは、卒業生の方のご紹介があればどなたでもご参加いただけます。(別途500円の参加費をいただきます。)



やさしいヨガ



夏野菜で簡単フレンチ



講座: 人生100年時代 安心の基盤である「健康と栄養」をどのように考えるか?

(写真3点は昨年度のものです。)

マリアンハウススタッフ

稲田 蘭貴(23C) 北尾 祐佳里(23E) 瀧井 優子(23C) 本郷 智子(23E) 宮本 としか(23E) 矢木 高子(23C) 北村 香代子(23E)
小西 真子(23E) 坂口 敦子(26C) 今井 友美(27C) 服部 真三未(30E)

チャリティーバザー寄贈品送り先・文化プログラム申し込み・その他お問い合わせ先

〒606-0847 京都市左京区下鴨南野々神町1番地 京都ノートルダム女子大学キャロライン館1階 同窓会館マリアンハウス
TEL&FAX: 075-701-9149 E-mail: nd.marian-hs@jeans.ocn.ne.jp (開館日時: 月・水・金 10:00~15:00)

同窓会通信 メール配信の お知らせ

大学・同窓会・関係団体よりの情報を随時メールで配信しております。

☆配信をご希望の方は、メール本文に卒業期・お名前を記載し、
件名を「同窓会通信配信希望」とした上で、下記メールアドレスへお申し込みください。
送信先: nd.marian-hs@jeans.ocn.ne.jp (同窓会館マリアンハウス)

☆既にご登録頂いているのに、「メール配信」が受信できていない方々が沢山おられます。
nd.marian-hs@jeans.ocn.ne.jp からの一斉送信メールが受信できるように、お使いのパソコンや携帯電話の設定をお願い致します。



マリアンハウスメールアドレスは
QRコードからも読み取れます。

京都ノートルダム女子大学同窓会 平成30年度会計報告

平成30年度 本部会計決算報告書		平成30年4月1日より平成31年3月31日 (単位:円)		
収入		支出		予算
前年度繰越金	32,959,800	総会費	773,170	1,000,000
終身会費(大学徴収分)	7,170,000	アクティビティ講師料・活動費	640,000	700,000
終身会費(院生・留学生・未納卒業生)	0	会報マリアン発行料 ※1	0	2,000,000
利息	1,019	会議費	98,031	120,000
マリアンスカラシップ返還金	0	交際費	271,123	400,000
マリアンハウス教室使用料	73,000	支部地区補助費	405,992	600,000
マリアンハウス雑収入	4,854	事務費(PC管理費)	30,000	30,000
イベント収入	26,400	HP管理費	87,000	60,000
クラスアクティビティ受講料	156,000	消耗品費	176,033	30,000
50周年記念名簿売上収入	3,000	通信費	134,448	200,000
日本文化研究会	328	雑費・振込手数料	24,726	15,000
和光印刷誤請求返金	22,190	同期会補助費	85,546	150,000
雑収入 ※2	1,330	マリアンハウス運営費	1,220,471	1,700,000
		マリアンスカラシップ給付金	1,000,000	1,000,000
		卒業記念品費	217,020	300,000
		新卒生歓迎パーティー	243,082	300,000
		在校生文化プログラム参加費	0	30,000
		60周年記念関係費	51,282	0
		予備費	95,000	300,000
当期収入合計	(7,458,121)	当期支出合計	(5,552,924)	8,935,000
収入合計	40,417,921	次年度繰越金	34,864,997	
		合計	40,417,921	

※1 諸事情により、2019年度に平成30年度(2018年度)・2019年度の2年分支払い予定

※2 昨年総会にてご承認頂きました決算報告書に雑収入が記載漏れでしたので、ここに訂正してご報告致します。

ボランティア基金 (単位:円)		国際交流マリアン奨学基金 (単位:円)	
収入	支出	収入	支出
前年度繰越金	1,691,713	前年度繰越金	1,080,970
総会寄付(関東支部)		本年度寄付金	124,770
総会募金	50,470	留学生日帰りツアー参加費	20,000
ネパール支援金	100,000	留学生日帰りツアー費	118,484
ラリグランス支援金	50,000	利息	8
ラリグランス臨時支援金	50,000		
平成30年7月豪雨支援金	499,257	奨学基金振込票(同窓会奨学金)	12,102
「災害子ども支援ネットワークみやぎ」へ	100,000	留学生への奨学金	120,000
バザー収益金	547,467	留学生奨学基金寄付	
ダムッティーファイル販売収益	8,630	振込手数料	864
ノートルダムクリスマスミニバザー収益金	36,450		
ノートルダムクリスマスミニバザー寄付	36,450		
手芸ボランティアより寄付	70,000		
その他の寄付	12,000		
利息	13		
当期小計	(725,030)	当期小計	(144,778)
次年度繰越金	1,581,036	次年度繰越金	974,298
合計	2,416,743	合計	1,225,748

平成31年3月31日
上記の通りご報告申し上げます

会 計 中井直美

会 計 丸田利子

本決算を審査の結果、収入支出いずれも適正であることを認めます

会計監査 石部和代

ボランティア基金のお願い

ボランティア基金は現在、バザー収益金を基に、ネパールや各被災地に支援金を寄付しています。同窓会を通して、支援をご希望される方は、ご協力をお願いします。

振込先：ゆうちょ銀行 14400-□-32143551
京都ノートルダム女子大学同窓会

国際交流マリアン奨学基金のお願い

奨学基金は現在、留学生への奨学金12万円を1名に、また、留学生ツアーに使わせていただいています。留学生が将来、日本と母国の架け橋になれることを期待して、できる限り支援を続けたいと思います。皆様のご協力をお願いします。

本年は国際言語文化学部・国際日本文化学科2年次生 劉 ハオジュン(リュウ ハオジュン)さんへ、令和元年5月総会において奨学金12万円を授与しました。

郵便局の振込用紙をご使用頂き、1口1,000円で、お心のままにお振込下さい。その際には、封筒に印刷されている会員番号をご記入下さい。尚、御協力者の名前は下記の様に記載されますが、匿名を御希望の方は振込用紙に「匿名希望」とお書き下さい。

令和元年度国際交流マリアン奨学基金協力者(寄付金総額:179,160円)

牧 由喜江	吉川 みづほ	内藤 マリエ	岡田 彩也佳	水谷 訓子	北澤 みよ子	田村 豊子	家村 悦子	丸田 利子
工藤 裕美	右近 奈美	高坂 幸世	白井 君子	佐藤 光子	匿名5名			

平成31年1月～令和元年10月末までの掲載となっております。(敬称略)

振込先：ゆうちょ銀行 00970-2-305135 名義：京都ノートルダム女子大学同窓会 奨学金

他行からの振込先：ゆうちょ銀行 当座 ○九九店(ゼロキューキュー店)

口座番号：0305135

名義：京都ノートルダム女子大学同窓会 奨学金

寄付金送り先からの便利

ネパールより

シスター アイリーン 中村 美帆(1C)



ネパールより休暇で帰国中のシスター イヴァンジェラ 今村より、奨学金生についての話を聞きました。紙面の都合で一人だけご紹介しますが、皆様から頂く奨学金で貧しい生徒たちがどのように助けていただいているかをご理解いただけたと思います。

一人の生徒は、祖父の年金で本校へ通っていましたが、6年の時どうしても授業料が払えなくなり、学校をやめなければならないとシスターに涙ながらに話しました。本人は本校で勉強を続けたいと強く願っていたので、奨学金を受けることになりました。通学時間は徒歩50分でしたので、学年が上がり勉強時間がもっと必要になると、

友達と学校の近くに部屋を借り、一か月2000ルピー(約2000円)で生活し頑張りましたが、栄養失調になりました。幸い寄宿舎に入ることができ、今は、喜んで元気に勉強を続けています。

皆様の温かいご支援に心より感謝し、神様の恵みと祝福をお祈りいたします。
感謝をこめて。

ネパール支援 ラリグランスクラブ



ネパールでは国の情勢不安定から、満足に食事も出来ず教育の場からも見放された子ども達が大勢います。首都カトマンズの郊外にあるコトンジュ村やナラ村もそのような人々の移住地です。ラリグランスクラブではそのような村を中心に、極貧の人々の暮らしと、子どもたちへの支援を行ってられます。

同窓会からの支援がこの子どもたちの大きな力となって生きていることをお知らせくださいと、2019年5月にネパールに行かれた際のお写真をお送りいただきました。

ラリグランスクラブのサポートを受けてしっかりと成長した若者たちの顔を拝見していると、少しでもお力になれたことを大変嬉しく思います。また、同窓会会員の気持ちをネパールに届けてくださっている1期の代表五十嵐園子さんはじめラリグランスクラブの皆様に感謝申し上げます。

災害子ども支援ネットワークみやぎより

代表世話人 小林 純子



子どもの日フェスティバル遊び場

長くご支援いただいていることに感謝申し上げますと共に、頻発する災害で被災された皆様に心よりお見舞いを申し上げます。台風被災地・千葉の方から、子ども支援をどのようにしたらよいかというお問い合わせをいただきました。遊びの場、一時預かり、アレルギー対応食、ドライシャンプーなどが役立つことを伝えました。皆様への御恩返しに、私たちの体験が少しでも役立つなら、と考えて活動しています。東日本大震災から8年が経過し、生活再建の二極化が進んでいる面も見えてきました。先日は明日のミルクを求めてのご相談がありました。皆様のご寄付が被災地の子どもの命をつないでいるという現実があります。

大学だより

心理臨床センターより

心理臨床センターでは、様々な心の悩みや心配ごとについてご相談を受け付けています。
専門のスタッフや訓練を受けた大学院生スタッフがご相談をお受けし、問題解決の糸口をご一緒に探していきます。

電話番号(センター直通): **075-706-3722**

心理
相談室

心理相談室では、不登校やひきこもりといった行動上の問題や子育てに関する気がかり、家庭、職場での対人関係における悩み、抑うつや不安感などの問題等を抱える方々に多く来談していただいています。こうした来談者ひとりひとりの問題に合わせて、臨床心理士・公認心理師を目指す大学院生相談員や臨床心理士、精神科医が、心理カウンセリングや心理検査を通じて、来談者のこころの問題を軽減させるための相談をお受けしています。

発達
相談室

発達相談室では、子どもの発達および子育てに関する相談(発達相談)、各種発達・知能検査の実施(発達アセスメント)、乳幼児とその保護者を対象とした集団プログラム(子育て支援教室)を行っています。

● 個別相談

子育てに関する相談、発達・知能検査、発達相談

● 集団プログラム

こがもクラブ(乳幼児と親のための子育て教室)

対象: 1歳ころから小学校に入る前までのお子さんとその親御さん
参加費: 1回につき500円(おやつ代、教材費を含みます)。

場所: 京都ノートルダム女子大学 ユニソン会館1階 プレイルーム



- 初回面接 3,000円
- カウンセリング 2,000円
- 親子並行面接 3,000円
- 発達相談 2,000円
- 心理検査 (1回)2,000～3,000円

※ND女子大の卒業生は正規料金の半額。

相談までの流れ

電話申し込み ⇒ 初回面接 ⇒ 相談・検査開始

【開室時間】

月・金 9:00～17:00

火・水・木 9:00～19:00

TEL: 075-706-3722



2020年 第56回 同窓会総会のお知らせ

● 日 時 2020年5月31日(日)
午前11時00分(受付10時30分～)

● 場 所 **グランドプリンスホテル京都**
(旧 京都宝ヶ池プリンスホテル)
〈地下鉄「国際会館」下車〉
地階「ゴールドルーム」
TEL 075-712-1111

● 会 費 7,000円 子供(小学6年生以下)2,000円
※会費は当日受付にてお支払い下さい。

● エンターテインメント
産科・婦人科 松本クリニック 医長 大西用子先生による
『小さな命を守ってあげたい♡産婦人科医からのメッセージ』
※欠席の場合でも返信ハガキを投函して下さい。



産科・婦人科 松本クリニック 医長 **大西 用子**

Entertainment

川崎医科大学卒業。京都府立医科大学産科婦人科・済生会京都府病院・公立南丹病院にて勤務。
現在京都府産科学会理事。
日々、診療・講演会を行いながら、特別養子縁組成立に尽力されている。今回は、思わぬ妊娠をした
実母の入院・出産などに協力し、子供を大切に育ててくれる夫婦に託すという「特別養子縁組成立」の
活動についてお話頂きます。
活動については、日本 TV「7days TV 特別番組かぞくストーリー」にも取り上げられる。
皆さま、是非ご参加下さい。

【予 告】 第57回 同窓会総会は2021年5月23日(日)に開催予定です。

卒業祝周年の皆様 おめでとうございます。

総会でバラの花が贈呈されます。是非ご出席下さい。

1期生 …… 55周年	21期生 …… 35周年	41期生 …… 15周年
6期生 …… 50周年	26期生 …… 30周年	46期生 …… 10周年
11期生 …… 45周年	31期生 …… 25周年	51期生 …… 5周年
16期生 …… 40周年	36期生 …… 20周年	

3期生 同期会(予定)

● 日時: 2020年11月11日(水) ● 場所: 同窓会館マリアンハウス
● 世話人: 関田 弘子・保母 政子・藤原 マリ子

懐かしい母校内同窓会館で同期会を開催する予定です。
詳細が決まりましたら、ご案内状を送付させていただきます。

21期生同窓会ご案内

● 日時: 2020年5月30日(土) 18:00～
● 場所: 京都ホテルオークラ(京都市中京区河原町御池 TEL.075-211-5111)
● 会費: 8,000円(フリードリンク、税・サービス料込)
● 幹事: あらた野 尚子
山上 朋子

時代は昭和・平成・令和と移り変わり、卒業後35年の時が流れて行きました。
皆さまお変わりございませんか。上記のように、同窓会を計画しております。
ご多数の参加をお願いします。
※案内状への返信は3月31日までをお願いします。

36期 卒業20周年記念同窓会

● 日時: 2020年5月31日(日) 総会終了後 午後3時30分より
● 場所: 母校アセンブリホール(変更の可能性あり)
● 世話人: 中村 裕美子・石丸 由佳・山本 友美・山下 まり子
同窓会総会の後に、懐かしい母校で、卒業20周年を祝う会を行います。
後日、案内状を送付いたします。たくさんのご参加をお待ちしております。

京都ノートルダム女子大学
同窓会キャラクター

ダムッティーグッズ

Damuttie Goods



ご入用の際は

① ファイル代金+送料(370円)を、ゆうちょ銀行にお振込み下さい。
ゆうちょに口座をお持ちの方は、ATMで口座間振替をして頂きますと、
月1回手数料が無料になります。

● 口座番号 14400-□-32143551
● 名 義 京都ノートルダム女子大学同窓会

他行から振り込まれる場合は

● 銀 行 名 ゆうちょ銀行
● 支 店 四四八(よんよんはち)
● 種 類 普通預金
● 口座番号 3214355
● 名 義 京都ノートルダム女子大学同窓会

② お振込と同時に、マリアンハウスにFAXをお願いします。

・氏名・送付先住所・連絡先電話番号・ご入り用のファイルの種類および
数を書いてファックス(075-701-9149)をお送り下さい。



クリアファイル
(A4サイズ)
250円

チケットファイル 200円



表面

裏面

(裏側は透明です)

※ 尚、これから開催されます支部・地区会や同期会におきましても、ご要望があればご入手いただけるようにお手配いたします。また、直接マリアンハウス事務室でもご入手いただけます。
※ 少数枚ご入り用の場合は、送料をご相談ください。

京都ノートルダム女子大学創立60周年祝記念寄付協力者

高額寄付協力者

7期 北村 孝子
100,000円

3期 石井 富子
50,000円

4期 水谷 訓子
50,000円

9期 川元 慶子
50,000円

12期 中井 恭子
50,000円

12期 内田 和子
50,000円

1期 末次 輝代

1期 石原 圭子

1期 阿部 葉子

1期 新家 比佐子

1期 五十嵐 園子

1期 渡辺 脩子

1期 白井 君子

1期 田村 豊子

1期 枝松 眞美

1期 坂本 佳枝

1期 山本 秀子

1期 平井 幸子

1期 川勝 宏子

1期 篠崎 恭子

1期 中島 克子

1期 久萬田 澄子

1期 谷田部 サト

1期 松浦 千賀子

1期 中尾 純子

1期 平田 郁子

1期 吉川 みづほ

1期 川手 加寿子

1期 岸本 順子

1期 服部 やす子

2期 山崎 敦子

2期 服部 万里

2期 水野 千里

2期 望月 弥生

2期 芦澤 元子

2期 広瀬 雅子

2期 天野 美津子

2期 吉見 文子

2期 柿原 百合子

2期 本多 ゆり

2期 岡本 百合子

3期 村田 緑子

3期 田中 宣子

3期 藤野 紀子

3期 石田 章子

3期 宮井 順子

3期 山田 熙子

3期 黒木 信子

3期 並河 舒子

3期 友井 佳子

3期 高橋 壽子

3期 鉾之原 綾子

3期 松本 美佐代

3期 高木 里美

3期 清水 由里子

4期 丸山 ヒデ子

4期 伊藤 溥子

4期 牧野 禮子

4期 松本 敦子

4期 野波 靖子

4期 大田 喜代子

4期 家村 悦子

4期 島田 眞由美

4期 鍋島 祥子

5期 大山 まり子

5期 得田 従子

5期 谷口 淳子

5期 矢島 友子

5期 松本 綾子

5期 桑原 可菜子

6期 竹上 恵美子

6期 内藤 マリエ

6期 垣田 加代子

6期 田野 量子

6期 竹内 民子

6期 湯浅 和代

6期 青木 晴子

7期 工藤 佐代子

7期 奥田 禮子

7期 菊地 照子

7期 趙 博子

7期 芝田 満壽美

7期 齊城 典子

7期 坂和 雅子

7期 人長 久巳子

7期 今西 明美

7期 山田 るり子

7期 小山 秀子

7期 西田 待子

7期 西村 みち子

7期 西田 康子

7期 伊藤 麗子

7期 橋本 宣子

8期 塩見 恵理

8期 猪原 千津子

8期 三山 和子

8期 岡太 美和子

8期 坂 綾子

8期 マクレイン 久美子

8期 宮本 真知子

8期 大路 雅子

9期 小椋 ふじ子

9期 堀 牧子

9期 佐野 英子

9期 西野 洋子

9期 山下 咲子

9期 森 美都子

9期 門田 さつき

10期 門 道子

10期 平井 万里子

11期 城代 和美

11期 石井 緑

12期 北澤 みよ子

12期 岩崎 Keiko Abrams

12期 李 恵子

12期 角 明子

12期 本多 邦子

12期 西岡 由美子

13期 小林 圭子

13期 森田 美沙子

13期 櫻井 京子

13期 川村 玉千代

13期 堺 美地子

13期 有岡 さちこ

13期 實 由美

13期 関口 礼子

13期 須川 いずみ

14期 堤 由紀子

14期 奥田 典子

14期 安原 美智子

14期 山本 久美子

14期 河西 富美子

14期 森本 純子

14期 寺方 弘美

15期 井関 郁子

15期 棕平 ひかる

15期 友繁 博美

15期 美馬 緑

15期 多田 陽子

15期 田中 典子

15期 小西 京子

15期 石部 和代

15期 山崎 典子

16期 石本 智子

16期 若森 美加

16期 高畑 裕子

16期 越村 美香

16期 松田 みどり

16期 浅香 麗子

16期 原田 景子

16期 加藤 佐千子

16期 木全 千秋

16期 豊田 和子

17期 楠瀬 松代

17期 藤井 美和子

17期 吾郷 理美

17期 滝田 洋子

18期 梶田 歩

18期 村上 令子

18期 坂本 弘子

19期 小角 育子

19期 松山 浩子

20期 三明 育子

20期 能勢 千春

20期 北原 玲子

20期 野末 寿美子

20期 矢橋 美奈子

20期 西田 秀子

20期 島田 裕子

20期 浅井 成子(Shigeko Jackson)

20期 高村 隆子

20期 中永 実千代

20期 関口 広美

20期 荒木 千春

20期 入交 美和子

20期 星野 紀子

21期 若林 尚子

21期 藤井 道子

21期 島 みち子

21期 片山 裕美子

21期 森 光子

21期 井元 美菜子

21期 松本 明子

21期 布垣 美恵子

21期 黒崎 久美子

21期 中井 直美

21期 新井 綾子

21期 味村 和子

21期 立本 真理

21期 田中 雅子

21期 小谷 彩子

22期 戸田 順子

22期 大島 美映

22期 道本 美月

22期 上野 美智

22期 堀野 倫子

23期 稲田 繭貴

23期 瀧井 優子

23期 本郷 智子

23期 川邊 由紀子

23期 北村 香代子

23期 小西 真子

23期 北谷 貴代子

23期 矢木 高子

23期 西村 利佳

23期 伊原 法子

23期 松井 斉子

23期 山本 朋子

23期 古川 智佳子

23期 龍野 久恵

23期 本波 佳由

23期 田村 さとみ

23期 井上 圭子

24期 田中 由里子

24期 高岡 馨

25期 中島 明子

25期 加藤 雅美

25期 徳岡 佳恵

25期 丸田 利子

25期 杉村 彩

25期 山本 留美

25期 米田 桂子

26期 大谷 真里

26期 河村 智可子

26期 坂口 敦子

26期 瀬戸 清美

27期 野口 雅美

27期 今井 友美

28期 今山 美子

29期 木下 美千代

31期 中森 映子

31期 寺嶋 みづほ

31期 堀 純子

33期 藤川 直子

33期 永山 良子

36期 筏井 恭子

36期 中村 裕美子

38期 高橋 英子

38期 橋本 麻衣子

38期 山口 真紀

39期 川内 清智

41期 梶原 敬子

46期 福川 阿里沙

47期 岡田 彩也佳

48期 村上 弥生

51期 高坂 幸世

51期 赤松 遼子

52期 中西 玲名

53期 佐藤 文香

53期 佐藤 瑛里子

54期 柚木 ひかる

1期生有志一同

6期生有志一同

8期生有志一同

14期生有志一同

合同懇親会出席者一同

匿名 12名



編集後記

春の訪れを感じる頃、今年も無事会報マリアンを発行することができ感謝しております。

今回、記念すべき50号を迎えるにあたり、例年の掲載記事に加え、お世話になったシスターや先生方にお言葉を頂戴し、特集記事を企画いたしました。母校を思い出し懐かしくお読みいただければ幸いです。

また、2021年に創立60周年を迎える母校が、いつまでも輝き発展することを祈念して現在行っている記念寄付事業の少しでも助けになればとの思いで、例年委託している会報の封入作業を、今回は同窓会本部並びにマリアンスタッフ、有志の方々のお力をお借りして行い、60周年への寄付といたしました。

最後になりましたが、ご協力いただきました大学関係者、諸先生方、印刷関係者、同窓会会員の皆様に心より感謝申し上げます。

北谷 貴代子(23C) 高岡 馨(24C)

会員数 約1万6千名

支部 関東/中部

地区 北海道/東北/北陸/和歌山/四国/山陽/山陰/九州・沖縄

同窓会活動情報は同窓会ホームページで！

http://www.notredame.ac.jp/m_house/

京都ノートルダム女子大学同窓会 検索 または大学HPからおすすみください。

“大学の今”はNDキャンパス通信で！

年間2回発行され、大学のホームページでご覧になれます。



ホームページ用
QRコード



メール用
QRコード

マリアンハウス使用規定

① 使用できる人

- 京都ノートルダム女子大学・大学院同窓生
- 京都ノートルダム女子大学・大学院在校生
- 京都ノートルダム女子大学・大学院教職員
- ノートルダム女学院小中高の同窓会(本部として)
- 大学の行事使用については、本部役員会の承認を得る。

② 使用できる日時

月・水・金 10:00～15:00

(但し、上記以外でも相談の上、使用可)

③ 年間休館日

- 夏休み 8/1～8/31
- 冬休み 12/20～1/10
- 大学行事のため入構不可となる日(入試日等)

④ 使用料(冷暖房費込み・台所使用可)

マリアンハウス使用料		
ホール	3,000円	使用時間
和室(10畳)	1,500円	10:00～15:00
洋室(7畳)	1,500円	宿泊は不可

⑤ 申込方法

使用する1週間前までにマリアンハウスに
Fax 又はEメールでお申込みください。

Fax 075-701-9149

E-mail nd.marian-hs@jeans.ocn.ne.jp

※ 休館日使用の場合は、館内設備説明の為に
事前に来館が必要となります。

※ 駐車場はございません。
お車でお越しの際は近隣のコインパーキングをご利用になるか、
公共の交通機関でお越しください。



ホール



和室



洋室

多くの同窓生がマリアンハウスをご利用くださいますようお願いいたします。

京都ノートルダム女子大学 同窓会会報 マリアンVol.50

2020年3月1日発行 / 京都ノートルダム女子大学同窓会

〒606-0847 京都市左京区下鴨南野々神町1番地 京都ノートルダム女子大学 同窓会館マリアンハウス

TEL & FAX / 075-701-9149 E-mail / nd.marian-hs@jeans.ocn.ne.jp

表紙題字 / シスター セリーン 松本 印刷 / 新日本プロセス株式会社